夕刊
臺灣日日新報
四月十日

東南歐歴訪の大島大使談

【ブッレスト十日發同盟】歐洲東南諸國歴訪中の大島駐獨大使は目下當地に滞在中であるが十日新聞記者團との會見において今回の旅行目的につき左の如く語つた

今回の旅行は全く個人の資格で行つてゐるのであつて何等政治的の交渉は有しない、歴訪諸國の現状を視察して自分の知識の啓發に資せんとするものである、ルーマニアの軍政事業の進展に對して今後深い敬意の念を拂ふものである

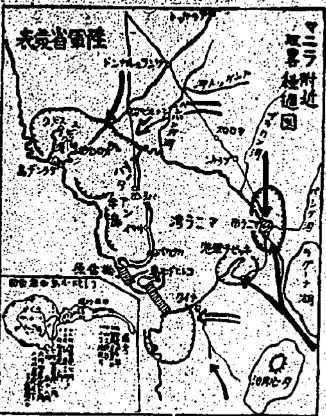
バタアン半島要塞總攻撃

米比軍を一齊に猛撃

敵軍雪崩れを打つて退却

【東京發同盟至急報】大本營發表（六日正午）比島方面帝國陸軍部隊は四月三日神武天皇祭を期しバタアン半島要塞に據れる米比軍に對し一齊に總攻撃を開始し戰況有利に進展中なり

【バタアン前線九日發同盟】わが空陸一體の總攻撃に堪り兼ねたりマイ第二陣地線に據つた敵軍は七日以來總崩れとなつてバタアン軍公路上を雪崩を打つて退却を續けてゐる、敵はダンケルクの二の舞を恐れてシシマン、カブカベンの諸港に繋留中の大小船舶により退却を準備してゐるといはれるがこれらは何れわが空陸より猛砲爆撃の好餌となり完全殲滅されるのも目睫に迫つてゐる



米軍退却を發表

【リスボン八日發同盟】ワシントン來電によれば米陸軍省はバタアン半島の米軍が日本軍の猛攻を受けた結果戰線を整備するため七日夜豫定の防禦陣地まで退却した旨八日公表した

サマト山頂完全占領

陸海荒鷲と○砲部隊協力下に猛攻

【バタアン半島サマト山麓九日發同盟】敵の第一線抵抗線サマト山に肉薄したわが○○部隊は四月四日午後既にバランガ、パカツクを結ぶ道路を突破して同山中腹の敵の主抵抗陣地を占領、引續き七日早朝より山頂の敵陣地に對して猛攻の火蓋を切り陸海荒鷲とわが○砲部隊の協力下に猛攻を續け、同日午後零時四十分遂にサマト山頂を完全に占領敵主力部隊は早くも全線に亙つて後退を開始しつつある

マニラ灣要衝を突破南進

【バタアン○○前線九日發同盟】神武天皇祭の佳き日を期して空陸一體の猛攻を開始し敵第一線の堅壘サマト山を陥れたわが軍は引續き敵に[illegible]八日午後零時四十五分マニラ灣の要衝を突破敗敵を追つて南進中である

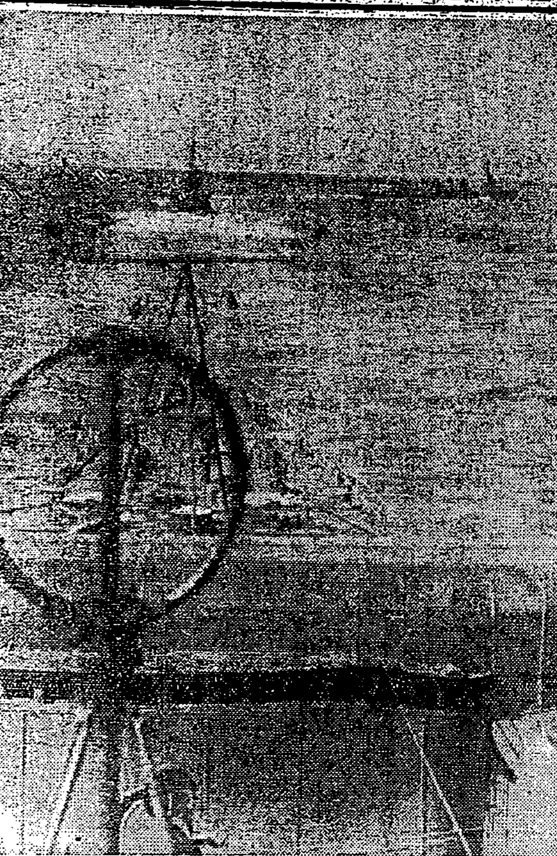
ラマオを占領、猛追撃

【バタアン前線九日發同盟】バタアン攻略を目指して猛追撃を續けてゐるわが○○、○○の各部隊は九日早朝バタアン半島東岸の要衝ラマオを占領、更に○○に向つて疾風の如き追撃戰を續行してゐるが敵は今や總崩れとなりマリベレス・シシマン方面に敗走中である、またわが空軍の猛爆に堪へ兼ねて敵の[illegible]を出し、リマイ・ラマオ方面では既に數千の捕虜が收容されてゐる

我穿貫作戰の妙

敵の主抵抗線を突破

【バタアン前線九日發同盟】バタアン半島南方六百平方キロの狹隘なる地域に追ひ詰められながら地の利を恃んで執拗頑強なる抵抗を續ける殘存米比軍六萬に斷乎總攻撃を加へるバタアン要塞總攻撃は神武天皇祭の佳き日四月三日を期し火蓋を切つた、空陸海三位一體緊密なる連絡の下わが立體的作戰の間隙に敵第一線サマト要塞は總攻撃開始後三日目五日午後零時四十分早くもわが手に歸し密林をわけ峻嶮を登り河川を渡渉して捜索に突進して行くわが[illegible]陣地の妙には敵も施す術もなく敵主抵抗線帯は遂にわが軍の完全突破する所となりバタアン要塞攻略戰の殊はわが手に把握されるに至つた



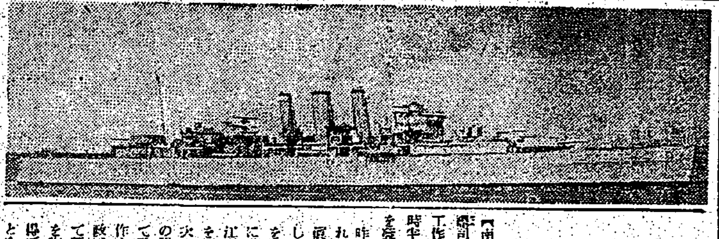
大東亞海を制壓する我が艨艟

【海軍省許可濟第四五七一號】

撃沈の英甲巡二隻

コンウオールとドセットシャー號

【リスボン九日發同盟】英海軍は九日甲級巡洋艦二隻が最近印度洋上で日本軍航空部隊の攻撃を受け撃沈された旨發表したが、その艦名が前電においてコンウオール號並にデヴォンシャー號と報ぜられたのは一部誤りで英海軍省の公表した艦名はコーンウオール號並にドセットシャー號（九九七五噸）と判明したドセットシャー號は昨年五月英海軍が獨戰艦ビスマルク號を撃沈した際魚雷を以て最後の止めを刺した巡洋艦として英海軍の誇りであつたが今回測らずも日本航空部隊によつて復仇を受けたものである、なほドセットシャー號はロンドン級と殆ど同型で八吋砲八門、四吋高角砲八門、二十一吋水雷發射管八基を備へてゐる



【寫眞は撃沈されたドセットシャー】

園田鐵牛部隊長戰死

バタアン總攻撃に奮戰

【バタアン半島九日發同盟】赫々[illegible]リンガエン灣に上陸後マニラ入城に至る間數々の戰果を收めた園田[illegible]之助陸軍中佐は今回のバタアン半島總攻撃に參加し敵陣の集中砲火を浴び奮戰中六日拂曉[illegible]河畔で壯烈な戰死を遂げた[illegible]

米比軍必死の防備も遂に終局段階に入る

【リスボン九日發同盟】ワシントン來電によればバタアン半島防衛軍に對する日本軍の攻撃は最近五日間に急速に猛烈化し防衛軍はこれに抗し得ず、三箇月に亙る米比軍必死のバタアン防衛陣も遂に終局の段階に入つた模樣である、米陸軍省發表はバタアン防衛の米比軍の內どれだけがコレヒドール要塞に逃入したか明かにしてゐないが、マニラ灣內要塞に大部隊を移動せしめんとした當時の計畫は水泡に歸したものと見られる、最近米比軍からの報告によれば日本攻略隊が背後から艦艇を以て陸上部隊を援護せしめ猛攻を續けてゐるといふことを豫へてゐたことによつても防衛軍の運命が想像されるが、攻撃の日本軍は急降下爆撃及びその他優秀な新鋭機を以て陣地に對して空中から盛んに銃撃を浴せ地上部隊は重砲の掩護射擊を利し數千の精鋭部隊を以て防衛軍に猛攻を加へてをり、バタアン防衛ウエーンライト軍は今や米側からも全く絶望視されてゐる

多數の米比軍を捕虜

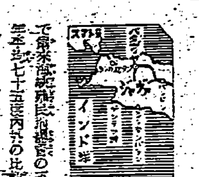
師團長、聯隊長を含む

【比島○○基地九日發同盟】わが猛攻の前に脆くもバタアン防衛の第一、第二線陣地をつぎつぎに奪取された敵は各地に亙り混亂狀態となつて八日朝來續々南下敗走中であるが九日午前十時頃敵を急追してリマイ及びリマイ山を結ぶ○○街道を突破した○○部隊は逃げ遅れて附近の山地に逃入せんとする敵主力を發見猛撃を加へて米軍第二十一師團長及び二十一聯隊長以下米軍大隊長などを含む多數の米比軍を捕虜とした

クリスマス島（印度洋上）占領

ジャバ島南方の要衝

【東京發同盟至急報】大本營發表（十日午前十一時）帝國海軍部隊は三月三十一日印度洋上クリスマス島を占領せり



【東京發同盟】わが無血部隊の手により印度洋上の要衝クリスマス島が完全占領されたがクリスマス島はジャバ島の南方百九十浬、南緯十度二十五分、東經百五度三十五分、周圍三十五浬の小島で全部珊瑚礁よりなつてゐる、英國に編入されたのは一八八八年で島民は英國海峡殖民地總督の下に統治されてゐた、人口一千二百人で内歐洲人は三十人に過ぎぬ、全島燐礦石に富み燐礦石と珊瑚礁石を主産物としてゐるが、英國はシンガポール、ジャバの陷落後濠印交通の要點として急速にその軍事的價値を增大し英國はこの島の防衛を重視してゐるもので無電臺、小艦艇の補給施設を有してゐる

輝く無血上陸に成功

【東京發同盟】○○基地[illegible]

清郷工作着々進展

教訓廣く全中國へ

畑總司令官談話發表

【南京九日發同盟】畑支那派遣軍總司令官は七、八兩日に亙り清郷工作地區を視察歸來後九日午後三時半官邸で記者團と會見左の談話を發表した

昨年六月以來蘇州地區に展開された清郷工作は其後日華双方の眞劍なる努力により着々と進展し既に第一期地區、第二期地區を概ね確定して第三期地區工作に着手し蘇州、無錫、常熟等の江南の要衝を含む人口約五百萬を算する地域まで擴張目下更に次の推進を準備中である、今回の視察により治安の確立に伴つて政治、經濟、文化等の各種工作も非常に進んでをり特に軍、政、黨の三者が渾然一體となつて新中國建設のために努々成果を收めてをる狀況を明かに知り得て本工作が一大成功であることを認めた、清郷工作において

は日華が眞に心の底から相信じ苦樂を共にして協力しなければこの目的の完遂は望み得ないのであるが今度の視察において日華双方相共に和衷の間に眞劍に各々の職務に邁進してをる狀況を眼の邊り見て本工作は必ず十分なる成果を收め得ることを確信し得た、清郷工作における多數貴重なる教訓は血と汗とによつて購ひ得るものであるが更にこの教訓を廣く全中國に及ぼして一日も早く新中國を建設することに役立たしめねばならぬと思ふ

立候補届出總數

一千四百十八名に達す

【東京發同盟】選擧期日告示後まる六日を經過して立候補届出總數は遂に一千四百十八名に達した、その內譯は推薦四百四十五名に對しこれを會派別に見れば翼同二百五十七名、同交二十七名、興同二十四名、諸派十一名、無所屬三十五名（以上院內會派）東方三十九名、赤誠十名、其他六百四十五名であるが、またこれを新、前、元に區別すれば新百三十二名、前三百五十二名、元六十四名で依然として新人候補者が壓倒的多數を占めてゐる、しかして翼賛政治體制協議會[illegible]補者もアト二千名を殘して大部分届出を終り立候補届出は一段落を告げた形である、今後時期滿了までの届出がある代りに立候補を辭退するものも現はれて各選擧區の情勢は次第に[illegible]候補者は大東亞戰爭完遂のための翼賛議會確立に[illegible]言論文書に訴へて有權者の批判を求めることにならう

立候補届出狀況

（九日午後十一時現在）【東京發同盟】全國候補者届出狀況（九日午後十一時現在）

	推薦 新	推薦 現	推薦 元	推薦 計	非推薦 新	非推薦 現	非推薦 元	非推薦 計	合計 推薦	合計 非推薦	合計 計
翼同	○	[illegible]	○	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同交	○	[illegible]	○	[illegible]	○	[illegible]	○	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
他派	○	[illegible]	○	[illegible]	○	[illegible]	○	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東方	[illegible]	○	○	[illegible]	[illegible]	○	○	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
赤誠	[illegible]	○	○	[illegible]	[illegible]	○	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

立候補辭退八名、累計二十二名

【註】本表中他派の內譯は興同二十四名、諸派十一名、無所屬三十五名で東方會系の四現代議士は他派に含まれてゐるから御注意ありたし

督府行政機構の整備改革折衝へ

鈴木首席事務官も上京

【東京發同盟】督府行政機構の全面的整備について總督府鈴木（斗人）事務官は[illegible]改革案を携へて上京、目下法制局との折衝に當り諸般の準備を進めてゐるが同案は未だ閣議に附せられるに至つてゐないが、右機構改革の折衝其他の要務を帶びて[illegible]鈴木首席事務官も近く上京することとなつた

定例次官會議

【東京發同盟】九日の定例次官會議は午前八時首相官邸に開催、武井厚生次官より

一、健民運動（人口の急激にして永續的なる發展、增殖その資質の飛躍的向上を圖らんとするもの）の實施狀況

二、結核對策協議會の設置（政府各省における結核豫防事務の連絡を密にし豫防施策の徹底に資するため設置せんとするもの）

の二件に關し報告あり、結核對策協議會の設置に關しては各次官より[illegible]

陸軍司政官發令

【東京發同盟】陸軍司政官發令（十日）

土木事務官　安岡　九九
同　豐地　邦[illegible]
任陸軍司政官（五）各通

大型機一擧に屠る

ソロモン群島ツラギ港爆撃

【東京發同盟】○○基地にて三宅海軍報道班員九日發　ソロモン群島第一の良港であるツラギ港を基地として敵大型飛行艇水上機がわが○○基地南方洋上に出沒してゐるのを探知したわが○○海軍航空部隊では一擧にこれを叩き潰すべく十八日拂曉敵の[illegible]に亙りツラギ港を猛襲、ショート・サンダーランド型四發大型飛行艇並びに[illegible]基地施設を爆撃全機撃破した、以下は使命を果した○○艇指揮官○○少佐の話

○○基地を出發したのは○○日夜○時○分だつた、基地上空を發つた時は浮び雲もない進路を眞南にとり暗の洋上を一路南進する南十字星が眞上に見える、暫くゆくと南方一面が暗闇である高度を五千米に上げたがとても越せさうにない、思ひ切つて雲の下に出る、猛烈なスコールだ一寸先が判らぬ、機は上下左右自然に搖れる、二十分三十分飛行すること一時間二十分やつとスコールを切り拔けた、僚機はと見ると何事もなかつたやうにちやんと編隊のままついて來てゐる、やがて東の空がぼつと白み始めてオレンヂ色の美しい太陽が昇り始める、雲の切れ間を通し眼下に島影が見える、ソロモン群島○○島だ、ツラギ港はもうすぐだ、基地出發以來○時間、スコールを突破して飛んだため燃料のガソリンを消費し目的地を目の前にして引返すのも無念なのでこのままツラギ上空に侵入した、[illegible]

る、狙ひを定めて一彈、二彈、三彈完全に撲擊、たつた一廻で皮肉の唯に堪へなかつたがわが攻撃任務は水上機攻撃だつたので陸上軍事施設の爆擊は後續の○○機に譲り大密林に覆はれた人食人種の棲息するソロモン島上空を飛んで歸路につく、ニューアイルランド南方で一時スコールに見舞はれただけで追風に乘り往路二時間半も早く○○基地に歸着した、わが編隊と殆んど入れ代りに新鋭○○機の大編隊が更にツラギを猛襲、電信局の大鐵塔を始め軍事施設に全彈を叩きつけ木端微塵にこれを粉碎、地上からは狼狽の未熟銃を撃つてきたがわれに一個の被彈なく全機悠々歸還したのである

り重大なる意見の相違あり、根本的に拒絶することに意見一致し同九時散會

回教徒聯盟も一兩日中聲明

【リスボン九日發同盟】ニューデリー來電によれば回教徒聯盟は九日更に英國提案につき協議を行つたが散會後同聯盟は一兩日中に本提案に對する說明を行ふ旨次のごとく發表した

全印國民會議派運用委員が英國政府の對印最終提案につき十日乃至十一日には公式聲明を行ふ模樣なるに鑑み回教徒聯盟もこれと時を同じうして本問題に關し聲明を行ふ豫定である

長谷川總督

各閣僚を訪問

【東京發同盟】長谷川臺灣總督は十日午前九時首相官邸に東條首相を訪問、各閣僚を訪問入京の挨拶をなし午後二時より[illegible]官邸に井野拓相を訪問要談した

重光大使首相訪問

【東京發同盟】重光駐華大使は九日午後二時首相官邸に東條首相を訪問、歸朝の挨拶を兼ね種々要談を遂げた

大西洋岸哨戒

ノックスの言明

【リスボン八日發同盟】ワシントン來電によればノックス海軍長官はドイツ潛水艦の米大西洋岸における活動に關し七日次のごとく言明した

米大西洋岸における獨潛水艦の船舶攻擊は過去一週間非常に減少した、之は恐らく米當局が最近船舶防衛方法を強化したためである、海軍は沿岸哨戒のために哨戒艇の數を增加してをり今後更に全長百十呎の哨戒艇を二百隻同じく百七十三呎のものを百五十隻建造する豫定である、軟式小型飛行船の引渡しも又順調でこの飛行船は低速度長距離巡航の特色を有しまた機雷投下に素晴しい威力を發揮するから潜水艦狩りに有效である

米大統領觀念

【リスボン九日發同盟】バタアン半島の米比軍の敗退につき九日ロンドン放送局の報ずるところによれば米大統領はウエンライト司令官に對し「その必要と考へる所により適宜の決定を行ふよう」權限を與へた

文部辭令

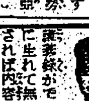
【東京發同盟】文部辭令（三日）

東京帝大書記官　藤山　俊平
任大阪外語校長

人事

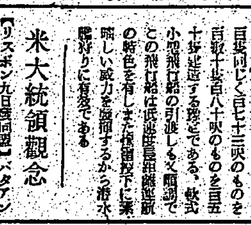
▲細田[illegible]氏（內務省[illegible]記官）▲荻田保氏（同事務官）十日來北（朝陽號）▲石川寬氏（新京總領事）內地赴任▲[illegible]之助氏（大阪商船臺北支店長）十日內地より歸北▲小田[illegible]郎氏（帝大附屬醫院內科醫長）十日內地より歸北▲賀田以武氏（賀田組社長）十日來北（鐵道ホテル）▲岡田勞一氏（大阪岡田組社長）十日來北（朝陽號）▲中倉[illegible]氏（本社東京支局長）十日來北

毎朝の日課に
バリハ
みんな働け健康時代だ
職場に家庭に無病、無欠勤で頑張りうるよう……胃や胃腸[illegible]この栄養源を……
ご家庭用には五百錠入が御徳用

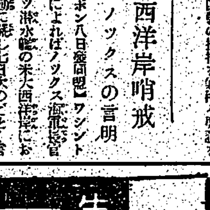


自宅を學校に一年三月で卒業できる
中學講義錄
獨學青少年の喜び
今や入會の最好機
學費と時間に惠まれぬ勤勞獨學青少年諸君のため東京府立中學校外一流の先生方が今度新に書かれた一番新しい中學講義錄ができました。躍進日本に生れて無學は男子の恥です。されば內容が一番新しく會費が一番安く然も卒業の一番早いこのよい中學講義錄でこの春からウンと勉強しませう。
見本無代進呈（ハガキ下さい）
東京市牛込區合町三十四
東京豫備學校出版部

三共 SANKYO
傳染病の豫防に
一日一回三日の連用
內服ワクチンによる豫防法の利點
注射の如き疼痛なく、不快な副作用を見ず、如何なる場合に服用しても差支へなく安心して應用出來る。
チフス內服ワクチン（一・二〇）
赤痢內服ワクチン（一・二〇）
疫痢內服ワクチン（一・一六）
コレラ內服ワクチン（一・二四）
（各一人用）
台灣區を除く
三共內服ワクチン
東京市日本橋區室町　三共株式會社
臺北市表町一丁目　臺灣三共株式會社



シミと女性ホルモン
婦人病の方は肌が汚なく血色もわるくなり眼もどんよりして光がにぶります。原因は病氣の爲ホルモンが不足し生理作用が衰へて了ふからで、女性ホルモンの注射が大變効きますが、最近ではそれよりもホルモン新外用療法が出來る文化的人藥ワセトン球の使用が斷然です。▼藥店で帝大病院使用と云つてお求め下さい。品切時は郵便に送料十五錢そへて總代理店東京市芝區通新町十三合名會社河原商店へ御註文下さい。
有名病院婦人科使用
ワセトン球
健康で美しく明朗活潑の泉
七十錠　一円廿錢
二　円卅錢
病院用十三円
▲說明書進呈



赤ウチワ印
生レタ子供ニ必ズ使用
あせ知らず
東洋第一
アセモ　タダレ　と湯上りに
本舗　東京　德田商店

感冒
化膿菌・淋菌のみならず肺炎菌・インフルエンザ菌をも撲滅するテラポールの生體內殺菌作用は既に昨冬、感冒・肺炎・氣管支加答兒・扁桃腺炎・中耳炎等に廣く實驗せられて顯著なる治癒效率を示したり。
大錠　二〇錠　一〇〇錠
東京・大阪　第一製藥株式會社
純正ズルフォンアミド劑
テラポール錠

島民の輿望双肩に看護助手近く現地へ

感激の壯行式に參列

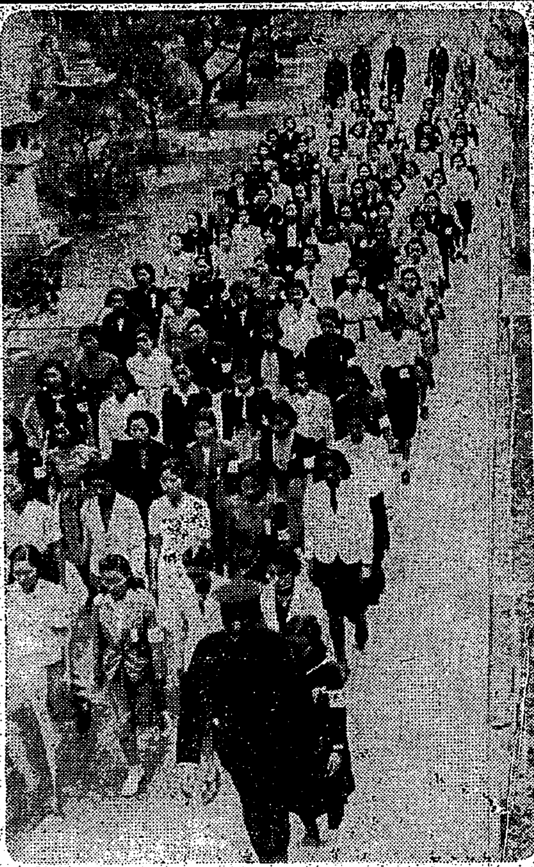
臺灣總督府第一次南方派遣看護助手隊百名は愈々近く府衛生課田中監引率の下に現地に向け勇躍壯途に就く事となつたが、これに先立ち〇日午前九時臺北市に勢揃ひした、この心で、この手で

國を 護つた傷兵男士を慰めするこれら若き白衣の天使本島人女性が海を越えて國家的要務に服するといふこと、この一事こそ本島統治史上劃期的な事であり、輝く金字塔を打ちたてたものである、さればこの最高最大の榮譽を眞ツ先に擔はんときほつて立つた幾萬、幾十萬の本島人女性、ああ、今こそその希望叶つて彼女たちは本島六百萬の本島女性の激勵を一身に集めて海々と傷兵のもとに行かんとするのだ、感謝、感激に胸を高鳴らせて總督府會議室に集合した純眞乙女は熱意に双頬を紅潮させその溢る無限な姿には涙を誘はざるを得ない、午前九時半から壯行式が擧行され、總務局長代理宮尾衛生課長は

乙女 たちを前に嚴かなる壯行の言葉を述べ所期の目的を完遂するには各人の力量に應じて滅私奉公職域奉公の忠誠を致すべきで、各自の能力を最大に發揮しなければならぬ、六百萬島民の輿望を双肩に擔ふ譽れの貴女達は今般全島の女性から嚴選されて興亞第一線に赴き傷つきし我が勇士の手厚い看護に當ることは無上の光榮で衷心より祝福する次第である、現地に行つたら重大な任務を心に銘じ戰地に於ける兵隊さんの氣持で無事に大任を果すやうに祈ります

と大いに激勵すれば隊長宮野倫子さんは隊員一同を代表して深甚の謝意を表し「元氣で働いて參ります」と健げな誓ひの言葉を述べて目出度く

壯行 式を終了、式後宮尾衛生課長に引率されて宮野隊長、南川、許氏淑嬢、許氏術等各班長は總督府に赴き、總務長官、荒木總務局長、梁井文教局長、蜂谷外事部長へ夫々出發前の挨拶を述べ激勵の言葉を受けたが午後一時より全員打揃つて臺灣神社に參拜、無事使命が果せるやう神前に祈願し更に午後三時より軍司令部を訪問し[illegible]口參謀長、水野獸醫部長に挨拶を述した



感激の看護助手（寫眞は臺灣神社參拜と壯行會に於ける[illegible]）

靖國神社新祭神の遺族ら二班に分れて上京

感激の對面夢み準備に大童

靖國神社臨時大祭を間近に控へ全國津々浦々から遺族がぞく〳〵と上京するが新祭神として合祀の光榮に輝く英靈は本島關係は四十五柱に上り、これら遺族は近く二班に分れて晴れの招魂式參列のため上京する事となつた、即ち臺北州下に居住する遺族五十六名は軍人援護會臺灣本部寺記田中康郎、臺南市寺記栫原孝吉の兩氏に附き添はれて〇日神なる夫、父、子と感激の社頭對面に胸をときめかせつつ東上する事となり、また臺北を除く他州下に居住する遺族五十七名は同會新竹州支部士官清治郎、臺中州支部山田欽助、臺南州支部井上正臣、花蓮港廳支部井上佐各武記外一名に附き添はれて〇日臺北に[illegible]いた九段の大鳥居を仰ぎ幾山河を越えて大祭迫る感激醸る帝都へ一路上京することに決定、晴の遺族たちは上京の準備に忙殺されてゐる

大日本體育會誕生

盛大な發會式を擧ぐ

【東京發同盟】財團法人大日本體育會は八日午後三時から丸の内大東亞會館で盛大な發會式を擧行、國民體力向上の大使命に向つて力強い第一歩を踏出したこの日會長東條首相、副會長小泉厚生、橋田文部の兩相並びに副會長後藤文夫、名譽副會長下村宏氏を始め湯澤内相、八田鐵相、鈴木國務相以下體育界の名士出席[illegible]

新竹州下北部 志願者を銓衡

【新竹電話】新竹州の志願兵志願者銓衡は既報の通り愈々十日朝より開始され第一日は大溪と桃園、中壢北部三郡の志願者約一千名が桃園街武德殿國民學校に集合、宮木知事以下臨席の下に體格檢査と口頭試問が行はれたが最後、隘門突破を目指す熱意溢れて感激させた、十一日は新竹[illegible]

じて盛大を極めた、後藤副會長の式辭、東條會長式辭、厚生、文部兩大臣祝辭、陸、海、内各大臣を始め大日本武德會[illegible]方面の祝辭朗讀などの後東條會長發聲で聖壽萬歲を三唱發會式を終つた

蘭陽地方 志願者に學科試驗

十二日 宜蘭旭國民校で實施

【宜蘭電話】蘭陽一市三郡下の志願者の中から市長、郡守が管下の青年を銓衡して推薦した青年中から州に於て更に銓衡した志願者二三九名に對し十二日午前九時宜蘭市旭國民學校に於て學科試驗を行ふが當日は時間を嚴守遲刻者は試驗を受けることが出來ない志願兵としての第一の關門をパスしようと思ふ熱意に燃える青年諸君は時間に遲れない樣に集合されたいと[illegible]

国民學校で實施される

皇軍感謝獻納展

赫々たる大戰果に感激し衷心に赤誠を捧げた"皇軍感謝獻納展"が臺北元美術協會主催、皇民奉公會中央本部後援の下に十一日から十三日に[illegible]

空から無血上陸祝福

哨戒索敵隊長 クリスマス島作戰を語る

【東京發同盟】〇〇基地にて深山海軍報道班員九日發＝我飛行艇隊は豫てクリスマス島敵前上陸に際して陸の協力を惜まなかつた、三十一日も早朝から同島附近地區にて連日同島附近一帶を哨戒索敵して〇〇基地に歸還その喜びを[illegible]出動敵艦に當つた飛行艇隊は地上部隊の無血占領を確認するや直ちに[illegible]分つたのであつた、以下は艇隊長日大尉の話

確信 をもつて報告して置いたのだが、艦隊のことだから[illegible]を認めず」と[illegible]とはない、事前の偵察で「敵兵は無血上陸だ、こんな嬉しいことはない[illegible]

どんな巧妙な偽裝を施してゐるかも判らぬと思ふと若干の不安があつた、われ〳〵は正午過ぎクリスマス島の東南部から突入した、ジャングル地帶と比較して赤錆色の土壤を露出してゐるのは燐鑛の採掘場だ、猛烈な太陽を受けてくつきりと見える、猫の子一匹ゐない、そしてトロッコが起重機がひつくり返り[illegible]

遺家族、傷痍軍人 招待し觀劇慰安會

軍人援護會臺北市分會では十一、十二兩日午後一時と午後六時から臺北市内の出征軍人遺家族並に傷痍軍人を榮座に招待し[illegible]樂、曲藝、浪花節、踊、珍藝舞踊を以て慰安會を開催する

銃後後援會委員會

【新竹電話】四月一日より事務を開始した新竹市銃後後援會では十日午後二時から市役所で第一回委員會を開催、會費の徴收並びに寄附金募集につき打合せをなしたが本年度の豫算總額は三萬圓である

少年保護週間
自四月十一日至十七日
護れ少年興亞の寶

少年保護に萬全

保護週間中に各種行事

臺灣司法保護事業聯盟では法務、文教、警務三局並に皇民奉公會後援の下に來る十七日の少年保護記念日を中心に十一日から同日迄一週間に亘つて施行する少年保護週間にあたりラジオ放送、映畫、講演、座談會、紙芝居、展覽會等各種行事を開催、大東亞戰爭下に於ける少年保護の重要性を說き廣く島民の協力參加を求める事となつた【寫眞は少年保護週間ポスター】

燐鑛の寶庫クリスマス島

堂々の進駐偵察行

【東京發同盟】〇〇にて十日深山海軍報道班員發＝ジャバ島の南、印度洋上にぽつかり浮ぶ燐鑛の寶庫クリスマス島は燐鑛會社の存在がなければこの島は恐らく無人島として殘つてゐたのだらう、一日記者は〇〇飛行隊の K 中尉の操縱する一番機に搭乘して

同島 に飛んだ、ジャバ上空の密雲層を突拔け印度洋の碧紺を滑つて南航〇時間まもなくクリスマス島の上空に達した、島は恰度英語のT字の恰好で灣緑色に映える海濤の只中に擁た位つてゐる、わが軍上陸直後とも思はれぬ靜けさだ、一千米、五百米高度を下げるにつれてわが上陸地點フライング、フイッシュ灣の輪郭がはつきりしてくる、敵の南方基地に忘れかかるやうにして點綴を放つ[illegible]に鏤られた燐鑛積出施設の姿が見える、棧橋はすつかり根こそぎから崩れ半ば海中に沈んでゐる、三千噸位ひはあらうか、大中小三本並んだ煙突の大きさが方に傾けになつて黑々と煙を吐き出してゐるのはわが驅逐艦だその沖合に〇〇隻の輸送船、そして更に外洋を〇〇隻の軍艦が白波を蹴つて航行してゐる敵の潛艇を察知してゐるのである

[illegible]

棧橋 から海岸に沿つて十[illegible]

軍艦 旗が潮風に翩翻と[illegible]

砲臺 にも軍艦旗が[illegible]

規律も禮節も無い米英俘虜の醜態

野良犬の如く食物を奪合ふ

陳金生君　我々の分隊四十五名は隊友と分れて師の中隊に配屬され飛行場確保の任務を受けて先發する事になつた、七日の夜は隊長である井上少尉殿から"遲れても飛行場には必ず行け、飛行場が一時間でも早く確保出來ればどれだけ皇軍にとつて役に立つか知れないのだ"と激勵されて一同は死んでも行くぞと決意を固め、飛行場に着くと直ぐに掃除作業に取掛つて、上陸後二日目には飛行機を迎かした我軍の飛行機が雄姿を現はして悠々着陸した時は涙が出る程嬉しかつたですね、我々は今度は陸戰を進ぶ事になつて、四名一組となつて作業に從事したのです、進撃の途中に我々は泥だらけになつて退路の掃除に[illegible]

[illegible]

特設勞務奉公團員に現地の体驗を聽く　4

[illegible]

部落會奉公班を動員全島的に健民運動

人的資源增殖に總進軍

内地に於ては來る五月一日より八日間、人的資源の昂揚增殖と資質の飛躍向上を圖る爲め、大々的に健民運動を展開する事になつたの[illegible]

一、母子保健の[illegible]

一、體力の錬成

一、國民生活の[illegible]

一、結核及性病の[illegible]

一、マラリアの[illegible]

（二）實施方法

一、皇民奉公會[illegible]

一、官廳、學校、會社、工場、商店[illegible]

一、部落會、町内會、奉公班等を動員すること

一、各種の[illegible]

國語普及の積極的徹底運動を展開

【新竹電話】[illegible]

纖維製品配給の圓滑化

軍人援護及び遺族授產事業進營の措置決る

【東京發同盟】[illegible]

六大學野球 試合日程決る

【東京發同盟】六大學野球リーグ戰[illegible]

四月十八日（土）	早大對東大（一回戰）
同十九日（日）	法大對慶大（一回戰）
同二十五日（土）	明大對立大（一回戰）
同二十六日（日）	早大對法大（一回戰）
五月二日（土）	慶大對東大（一回戰）
同三日（日）	法大對明大（一回戰）
同九日（土）	立大對明大（一回戰）
同十日（日）	東大對明大（一回戰）
同十六日（土）	早大對立大（一回戰）
同十七日（日）	明大對東大（二回戰）
同二十三日（土）	慶大對立大（二回戰）
同二十四日（日）	東大對明大（二回戰）
同三十日（土）	早大對明大（一回戰）
同三十一日（日）	法大對立大（二回戰）
六月六日（土）	早大對慶大（一回戰）
同七日（日）	慶大對早大（二回戰）

登山とハイク（十二日）

[illegible]

萬年筆用・机上用
澤が溜りません！
ララトインキン

腸を一週一回は清めると丈夫！
ホンチヤコール
整腸 消化

きれいにかける
赤貝ペン

疲勞の輕減
体力こそ國力だ！
疲れを知らず 抗病力を増し
虚弱・結核・貧血・脚氣を制壓する
この一粒
農林省水產試驗場創製

人絹・絹の用
フノリ
資生堂
せんたく糊

大政翼贊會撰定
戰ひ抜かう大東亞戰
大東亞決戰の歌
決戰生活訓
コロムビアレコード

月やく 滑り御心配の方
中尾本家

軸流送風機・ターボブロワー・多翼送風機
空氣機械設計製作專門
株式會社 大阪送風機製作所
大阪市西成區津守町四三五・電話櫻川 2797・3559・3625・3701

志願兵の妻
小笠原美都子

わきが
無代進呈

ケンカイ
特約代理店募集

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

セイロン島を強襲
英航空母艦撃沈
海空に莫大なる戰果

【東京發同盟至急報】大本營發表（十日午後四時三十分）印度洋に作戰中の帝國海軍部隊は四月九日セイロン島ツリンコマリー方面を強襲せり、同方面の新戰果左の如し

一、艦艇撃沈　英航空母艦ハーミス、英乙巡バーミンガム型一隻、同エメラルド型一隻、驅逐艦一隻、哨戒艇一隻、大破英乙巡リアンダー型一隻

二、船舶撃沈　六隻

三、飛行機撃墜　五十六機、地上炎上四機

四、その他軍事施設に大損害を與へたり

右作戰に於て我方飛行機十機を失へる外、艦艇の損傷なし

日本郵船社長に寺井久信氏昇格決定

【東京發同盟】日本郵船では十日丸の内本社において臨時重役會を開催、大谷社長の船舶運營會總裁就任に伴ふ後任につき協議した結果既報の如く副社長寺井久信氏を社長に昇格と決定、なほ副社長は補充せざることとなつた

寫眞は撃沈された英航空母艦ハーミス

コロンボ敵軍も確認

【リスボン九日發同盟】コロンボ來電、コロンボ防空司令部發表によれば日本航空部隊は九日午前コロンボ空襲と前後してセイロン島東岸の軍港ツリンコマリーにも攻撃を加へた

【リスボン十日發同盟】BBC放送によれば英海軍省も航空母艦ハーミス號が日本航空部隊に撃沈された事實を自認、十日次のごとく發表した

英航空母艦ハーミス號はセイロン島ツリンコマリー港外において日本航空部隊の攻撃を受け撃沈された

敵艦隊根據地ツリンコマリー

【東京發同盟】ツリンコマリー解説、セイロン島の東岸にある人口約一萬の港で印度洋特有の季節風を避けるやうに出來てゐる天然の良港であり、印度洋艦隊の根據地である、港内は狭小だが水深深く一萬トン級艦船二、三隻を入れるに足る、シンガポール陷落後は英國東洋艦隊にある軍港となつて英印東洋艦隊海上の最重要基地で英國はここに海軍工廠、海軍司令部を設置し水上飛行場各一、砲臺（二〇サンチ口徑砲高角砲陣地を完備）油槽などがあり其他にも軍需品石油の夥しい貯藏がある

驚異的な大戰果
哀れ老英國の挽歌

【東京發同盟】ベンガル灣の波濤を蹴つて印度洋上に勇躍の活躍を續けつつある帝國海軍部隊は去る五日航空部隊及び海軍艦船の協同作戰開始以來七日までの間に英甲巡ロンドン型、コンウォール型各一隻を撃沈、船舶四十四隻を撃沈破し、更に敵飛行機六十機を撃墜する大戰果を收めたが、越えて十日にはまたまた痛快すべき勝利の記録が大本營から發表された、七日までの戰果に引續きセイロン島ツリンコマリーを強襲した海軍部隊の戰果は十日實に次の如く尨大なものである事が明かにされた即ち八、九、十の僅三日間で英航空母艦ハーミス號（一〇、八五〇噸）英乙巡バーミンガム型（九、一〇〇噸）同エメラルド型（七、五五〇噸）一隻の外驅逐艦一隻、哨戒艇一隻計五隻及び船舶六隻を悉く撃沈、同じく乙巡リアンダー號（七、二七〇噸）を大破、更に敵飛行機撃墜六十機（撃墜五十六機地上炎破四機）その他軍事施設に致命的打撃を與へたのである、これで去る五日のコロンボ附近の空襲以來印度洋方面に擧げた帝國海軍部隊の戰果は僅五日間で次のごとく尨大なものとなつた

一、艦艇　撃沈、英甲巡ロンドン型一隻（九八五〇噸）同コンウォール型一隻（一萬噸）英乙巡バーミンガム型（九一〇〇噸）同エメラルド（七五五〇噸）英航空母艦ハーミス（一〇、八五〇噸）驅逐艦一隻、哨戒艇一隻　大破、英乙巡リアンダー（七二七〇噸）計撃沈七隻、大破一隻

二、船舶、撃沈、二十七隻（約十八萬噸）大破、二十三隻（約十二萬噸）計撃沈破五十隻（約三十萬噸以上）

三、飛行機、撃墜百十六機、地上撃破四機、計百二十機

四、陸上施設、飛行機格納庫三棟、修理工場一棟其の他重要施設數ヶ所破壊

かくの如き大戰果の依つて來るところは識者に見て敗戰に喘ぐ英國が如何に東亜に於ける頽勢挽回に狂奔してゐるかを物語るもので、先に香港、シンガポールを失陷した英國は最後の頼みを印度洋基地、わけてもセイロン島コロンボ並びにツリンコマリーに託しここを足場に甲乙巡洋艦飛行機群を[illegible]せしめて通商路確保並びにわが海軍の進出に備へたのである、特に十日の發表で明かにされた航空母艦ハーミスは英海軍が始めて航空母艦として建造したものでその出動の如きは既にわが方の偵察するところとなつたアンダマン諸島及び帝國艦艇に對し一大反撃を企圖してゐたものであることは明白であり、敵の悲壯なる意氣込みの程も窺はれるのであるが、七日までに甲巡二隻と虎の子飛行機の大半を喪失し更に續いて最後の切札である航空母艦及び乙巡三隻までを撃沈破され飛行機また六十機（計百二十機）を喰ひ潰された敵の慘落振りの如何なるかは察するに餘りある、インド洋に喪した數々の敗北はとりも直さず大英帝國の挽歌に外ならず、これに反して帝國海軍は五日間を通じて飛行機十五機を失へるのみで全艦艇は悉く健在であるとは驚歎すべく餘りにも驚異的大戰果である、もはや老英國は大東亜海はいふに及ばず印度洋上からその姿を沒してゆくのである、ユニオンジャックをして地球の果に追放せしむる決定的な段階に追ひ込んだ帝國海軍の偉功が四億の印度民衆に與ふる影響の大なるを思ひ、また大東亜の建設に寄與することの要因に思ひをめぐらす時われわれは新たなる感激に深く打たれざるを得ない

長谷川總督參内

【東京本社特電】九日朝に上京した長谷川總督は午前中は澁谷區松山町の自邸にて休養、午後は宮中に參内し記帳をなしてから各宮家に伺候挨拶を言上の後、海軍省軍令部に挨拶の爲訪問した

モレスビー空襲

【リスボン十日發同盟】濠洲のABC放送によれば日本航空部隊は十日朝モレスビーに對し二十四回目の空襲を行つた、但し損害程度は不明である

英、印度洋の制海權
喪失は必然である
平出海軍大佐作戰意義強調

【東京發同盟】大本營海軍報道部課長平出英夫大佐は十日午後七時半より約三十分間AKより『海軍作戰の新展開』と題し大要左のごとき講演放送を行ひ今回の印度洋新作戰展開の意義を述べ全國民一層團結して此大戰果を完ふすべきであると強調した

皇軍の堂々無敵なる大作戰は今や西は日本海より五千浬の印度洋に東は之亦五千浬になんなんとするアメリカ西海岸へと伸び東西實に一萬浬北はアリューシャン群島から南は赤道を越えて遙か豪洲に及ぶ大戰域を形成するに至つてゐる、しかもわが陸海軍部隊は大東亜海における制海權、制空權の[illegible]並びにその新たに獲得した[illegible]を確保せんとしてゐる南方大要地の確保と相俟つて愈々[illegible]

米英 は日本の戰力にシンガポール、ジャバの攻略をもつて限度とし印度洋作戰の如きは到底不可能だと國民に盛んに宣傳してゐた、しかるに[illegible]たる餘力を持つわが海軍はジャバ海方面の戰鬪においても何等の疲れも見せずアンダマン島の攻略成るや突如としてセイロン島を始めベンガル灣一帶に亙る作戰を展開し同方面にある一切の敵艦船の撃滅を期すると共にツリンコマリー、コロンボなどのイギリス海軍の重要基地を猛撃し敵を震駭せしめてゐる、しかも今回の印度洋作戰はわが大海洋作戰の序の口に過ぎない、わが大海洋作戰に於て東はアメリカ太平洋岸より南は濠洲ニュージーランド西は南アフリカに至る廣汎たる大海域よりあらゆる敵勢力を

撃碎 しその敵艦を驅逐し撃沈せねばやまぬ、今回のわが印度洋作戰に水上艦艇、潜水艦、航空部隊の三兵力をもつてする立體作戰の妙を遺憾なく發揮し大本營發表の通りコロンボ方面においては早くもイギリスの一萬噸級甲巡二隻を撃沈、飛行機六十機を撃墜した外敵船舶の撃沈したもの二十一隻十四萬噸、大破したもの二十三隻十二萬噸に及ぶ、其他陸上の重要な軍事施設に大打撃を與へるといふ大戰果を擧げたが、九日セイロン島ツリンコマリーを急襲したわが部隊はイギリス航空母艦ハーミスを始め乙巡バーミンガム型一隻、エメラルド型一隻、驅逐艦一隻、哨戒艇一隻を撃沈、更に乙巡リアンダー型一隻を大破した外船舶六隻を撃沈、飛行機六十機を撃墜炎上するといふ大戰果を擧げ、イギリスが東亜における最後の[illegible]とする印度洋制海權に致命的な打撃を與へてゐる、印度はイギリス東亜の王冠中最大の金剛石といはれてゐる通りイギリス本國は印度の豊かな物資に依存すること甚大なのであるが物資だけでなくその人的資源に頼つてゐることも見逃してはならぬ、イギリスは前世界大戰に印度より百二十萬の軍隊の來援によつてドイツと戰つたのであるが今次のイラン、イラクや北アフリカの戰線の主力も實に印度軍隊である、イギリスが如何に印度に頼つてゐるかはこの點からしてもはつきり判る、イギリスがこの

印度 を三百年に亙つて『寶庫』として確保出來たのは實に印度洋の制海權を握つてゐたからである、しかるにその印度洋制海權は今やわが海軍の攻勢の前に深刻な脅威を受けてゐる、既にベンガル灣の制海權は既にわが手に歸したといふべくイギリスは印度洋の制海權の半分を既に失つたわけである、やがては印度洋全域の制海權を失ふことは必然である、印度洋の制海權を失つて『寶庫』印度の確保は望めない、しかして印度を失ふことは實に英帝國の崩壊を意味するものである、ここで注目すべきはコロンボ方面にありと確認されてゐたイギリスの艦隊が姿を見せなかつた事である、かれらはわが猛攻の前に早くも戰を避けて逃げ去つたに違ひない、しかし敵を撃沈せねば已めぬわが海軍は敵が如何に逃げ廻らうともこれを捉へたが最後必ずこれを海底に叩き込まずに置かない、この嚴たる事實の前には如何にイギリスがその海軍力を誇示しようとも、如何に印度民衆の耳目を蔽はうとしても及ばない、制海權を死守しなければならぬ主力部隊が[illegible]と逃げ出してどうして制海權を確保することが出來よう、有力な艦隊がゐないといふことは制海權の放棄を意味したも同然である、いふまでもなくイギリスの東亜制覇は主としてこの海軍勢力に依存してゐたのであるがその海軍勢力はシンガポールを逐はれて印度洋へ逃げこみいままた東亜における最後の

足場 である印度洋を放棄してスエズへ、ケープタウンへと逃走するの憂目に追ひ込まれつつある、かくのごとくイギリス[illegible]はいまや重大な危機に直面するに至つた、海軍力に依存するイギリスが海軍力に頼り得なくなつて果して何によつて國家の存立を支へよう、印度洋作戰の進展がイギリスの軍事政治經濟に及ぼす深刻なる打撃と國民に與へる思想上の影響は蓋し想像に餘りあるものがあらう、何故にかくも米英艦隊は脆いか、それは[illegible]の心がかれらを支配してゐたと申すの外はない、米英海軍が臆病に流れ他を輕蔑して海軍兵術の研究を怠つてゐる間に帝國海軍は血の出る様な兵術研究と猛訓練を重ねたのである、わが海軍の印度洋作戰はまだまだ序の口であつてイギリスの勢力の伏在する限り印度洋のいづくまでも進撃し徹底的にイギリス海軍を驅逐せねばやまぬ、また若しイギリス海軍が印度洋の制海權を死守せんとして大擧して來るとすればわが方の思ふ壺であつて寧ろ望ましい

期待 されてゐるといへる、しかもわが海軍は今ただに主力艦、航空母艦[illegible]であることは[illegible]只につきりし[illegible]て置かねばならぬことはわが印度洋方面への武力行使は飽くまでイギリスに對するものであつて東條首相の言明にも明かな通り印度の住民には毫も他意のないことである、印度が獨立せんとして獨立し得なかつたのはイギリスが印度洋の制海權によつて印度に對する生殺與奪の權を握つてゐたからであるが、イギリスが[illegible]その力の根源である制海權は今やわが帝國の手によつて奪はれんとしてゐる、今こそ印度民族の天來の好機であり、また印度洋作戰が[illegible]に致命的打撃であることも見逃してはならぬ、わが陸軍がラングーンを攻略した[illegible]として重つてゐるのは印度のカルカッタ[illegible]とカラチ、ベミール高原[illegible]であるが[illegible]

孤立 に陷つたと見るべきであらう[illegible]

[illegible]の孤兒となり上下を擧げて[illegible]に投込まれてゐるが首相カーチンは『豪洲の軍備については滿足しない』と述べてゐる、これは米英に對する[illegible]るがこれは豪洲の防衛をアメリカに委ねることであり豪洲のある部分は既にアメリカの屬國となつてゐることを物語るものである、既にヒリッピンを命からがら逃げ出したマッカーサーが司令官として豪洲防衛の全權を委ねられてゐる、即ちアメリカはマッカーサーを通じて豪洲の陸海空軍を完全にその掌中に收めたのである、アメリカ海軍の新作戰部長キングは『アメリカの現在の兵力を以てしては攻撃作戰は不可能である』と云ひ『西南太平洋方面へのアメリカ軍の派遣は容易でない』と陸軍長官スチムソンも[illegible]

展開 してゐるやうに見えるがその實獨伊三國は英米打倒の雄大なる協同作戰の好機を示してゐるのである、米英は南アフリカ經由、西アジア方面、スエズ方面へ物資輸送を試みつつあり、イギリスはこれによつて印度洋豪洲並に反樞軸國への救援の途としてゐたのである、それがいまやわが國と獨伊によつて[illegible]されんとしてゐるのである、反樞軸國の受ける打撃の並々ならぬものが思ひやられる、次に北方に關して一言申上げたい、それはアラスカアリューシャン方面よりのアメリカ空軍の日本來襲の可能性についてである[illegible]

[illegible]ム、フヒリッピンの空軍基地がどうなつたかを想起すれば思ひ半ばに過ぎるものがある、要するに北方よりする日本空襲は不可能ではないが極めて困難である、しかもこの方面に如何なる敵襲ありとしてもわが海軍としてはびくともせぬ防備がある、國民も[illegible]の備へに相應しい自信ある心構へが必要と思ふ、大東亜戰爭開戰以來皇軍は赫々たる戰果を擧げて來た、今後もいよ〳〵これまで以上の大戰果が擧げられることは必然であるが誰にも『百里を行くものは九十里をもつて半ばとすべし』といふことがある、われ〳〵はこの言葉をとくと銘記すべきである、いまやわが大海軍作戰は[illegible]米英の勢力を[illegible]われ〳〵の手で日一日と[illegible]されつつある、われ〳〵の實力はわれ〳〵自身[illegible]はずである、只恐るべきはこれによる

慢心 である、慢心を抑へ[illegible]

三日攻撃の火蓋切る
敵陣次々に潰ゆ
バタアン攻略戰〇〇參謀談

【東京發同盟】大本營より派遣せられバタアン半島攻略戰作戰に參畫した〇〇參謀は次の如くその壯烈な攻略振りを語つた

大本營としてはバタアン半島に逃げ込んだ敵を[illegible]一部の兵力が封鎖してその代りマレー、ビルマ、蘭印方面の大陸の作戰を遂行するといふ作戰方針をなした譯である、そこでマレー、ビルマ、蘭印作戰が順調に進み遂に結末をつげるここにおいて今日まで殘されてゐたバタアン半島に兵力を用ひ歩兵、砲兵、戰車、飛行機の近代兵器を集中、總攻撃を開始した譯である要するにバタアン作戰の

特質 は一時他の方面の主要作戰を遂行し[illegible]兵力を[illegible]、帝國陸軍の出來得る限りの近代兵器を集中短期間に壓倒したことの二點である、三日の總攻撃開始に先立ち四月二日自分が戰線を視察するとわが第一線は同日夕刻敵前約百メートルにまで近迫してゐた、そしてすべての準備は總て兵團司令官の總攻撃開始の命令を待つばかりの狀態であつた、わが砲兵もまたバランガ西方地區に展開してこれ又何時でも攻撃出來る準備であつた、然もわが工兵の手によつて密林中の道路も整備され、砲、自動車などの進撃を待機してゐた、然もこの道路工事には

臺灣 から派遣せられた高砂族が非常な努力をなした、二日はすりオン山一帶の敵の有力な敵五センチ加農砲、サマット山西北の砲兵陣からわが軍の攻撃近きを察知してわが砲兵陣及び第一線部隊に砲撃を加へた、しかしわが方は二日は終始沈默を守つた、三日一齊に猛然と立つといふことになつてゐたのだ、そして自分は三日の夜明けまで〇〇砲兵司令官の側近にゐた、ここに集められた砲は實に數百門、この方面の作戰に出動した飛行機又數百機、戰車數百臺であつた、三日午前九時この數百門の砲は命令一下一齊に火蓋を切つた、試射は目前の準備が十分且つ密切であつたため第一發から攻略射つとなつた、第一線歩兵部隊の話を聞いても最初の一發から敵陣に命中、數線の歩兵が敵前五十米まで近迫してゐたにも拘はらず一發も味方の陣地を傷つけてゐないといふ正確さそのものであつた、大砲隊の陣地一帶の正面に三十門の砲を集中した、從つて砲撃のすさまじさは他の

戰場 に見られぬ壯烈なものであつた、午前十一時頃になると最も堅固なサマット山の敵がばらばらと陣地を棄てて下るのが見られた、第一線の歩兵からは[illegible]られては歩兵のやる仕事もなくなるのではないかと苦情で言つて來た、而もなほも砲撃は[illegible]に行はれ砲煙は砲兵の眼鏡さへも妨げたサマット山の形が崩れるかと思はれた、友軍の飛行機また猛攻の連續だ、サマット山より低く飛翔して勇敢な爆撃だ、斯くて午後三時まで約六時間續いた、その猛烈な光景は[illegible]に盡きぬ、敵の陣地はこれによつて全く壓倒された、後から突入して陣地を調べて見ても陣地についてゐた敵はぽかんと失心

狀態 になつてゐた、砲撃は一齊にぴたりと止んだ、同時にして午後三時定時通りわが[illegible]時に敵前五十米に近迫した歩兵は一齊に突入を開始した、その狀況が手にとる様に見えた、間もなく一、二時間經つと豫定通り敵前線を取つたといふ報告が各戰線から來た、するとわが砲兵は[illegible]他の[illegible]は前方へ[illegible]歩兵は前へ出る、この狀況で三日の日は日没に入つた、三日の夜第一線は各所において

夜襲 敢行した、敵の砲兵は晝間はわが砲兵陣に壓制されてゐたが既に夜ともなれば現はれて來た、わが砲兵陣に向つて集中砲撃だ、自分は三日の夜兵團司令部に[illegible]が司令部の百米近くまでオリオンの砲兵が彈を集中して來る、敵陣地の[illegible]四日、五日、六日と熾烈な歩兵、砲兵、飛行機、戰車と主要な兵器が[illegible]正確な組合せの様に敵陣[illegible]に動いたどん〳〵陣地を取る、早くも敵主陣抵抗陣地のサマット山は五日正午取つた、六日には敵の第二線陣地帶の先端に進出した、わが方の損害は

豫想 してゐたよりも遙かに少なく大陸攻撃開始以來五日一ぱいまでの損害は死傷五、六百位であつた、わが軍が思ひ切つた兵力を集めての近代兵器を[illegible]敵陣地の弱點に集中使用したことは[illegible]、ヒリッピンの四月は一年中で一番暑いしかも千古の密林中に部隊は[illegible]ながら戰つた、軍司令官また終始第一線陣頭に立たれたのであつた

米比軍風前の燈
リマイ市を完全占領

【比島〇〇基地十日發同盟】敵が難攻不落と呼號したバタアン及びコレヒドールの敵陣はわが總攻撃開始以來七日にしてその死命は完全にわが掌中に收められるに至つた、敵軍如何にコレヒドール島の孤壘を死守したにせよわが陸海軍の包圍猛攻撃の前には文字通り風前の燈に過ぎず、投降か壊滅かそのいづれにもせよ頑敵の運命は時間の問題となつた

【バタアン前線〇〇九日發同盟】バタアン半島の西南端に頑強抵抗する殘存米比軍は總攻撃開始以來實に六日目の八日午後零時四十五分わが〇〇部隊は敵が主力抵抗線と恃んだマリベレス、リマイ要塞線上の重要陣地たるリマイ市を完全に占領し引續き敵を追撃して敗走する敵大部隊を急追南進中である、リマイ市の一部は敵が退却に際して焦土化すべく放火し炎々と燃え盛り濛々たる黒煙はマニラ灣上に[illegible]を極めてゐる

敵コレヒドールへ脱出焦る

【比島〇〇基地十日發同盟】バタアン防衛第二陣地〇〇街道の東方據點リマイを奪取された敵は九日早朝來續々同地よりマリベレスを結ぶ軍公路を南下敗走すると共にコレヒドールへの脱出を焦りマリベレス灣を扼するコチノス岬及びシシアン灣南端に小型舟艇を集結中である

殘存敵軍の運命迫る

【東京發同盟】わが軍はバタアン半島に袋の鼠と化した殘敵を他所に刻々と南方に戰線を擴大敵包圍據點を確實に奪取、南方占領地が確立されるに及んでいよ〳〵比島の敵は既に池中の鼈と化するに至つた、この間比島方面部隊は刻々と敵據點を奪取しつつその陣地を[illegible]、同二十一日南進部隊の一部をパガックに迂回せしめて半島唯一の東西連絡線の遮斷に成功した、しかして引續き三月初旬以降密林内の重要陣地に對し戰果を擴大、舟艇機動部隊をもつてカナス埼方面に上陸を敢行、また東海岸部隊もこれに呼應正面の敵陣地を猛攻し陸軍航空部隊またその主力をもつて地上作戰に協力すれば海軍またバタアン半島[illegible]作戰に呼應、同方面及びコレヒドール要塞に對し連續大規模の爆撃を加へ多大の損害を與へたがなほも頑強、戰況は[illegible]のごとく進捗中三月十六日敵將マッカーサー逃亡、之に代つて少將ウエンライトその指揮をとるに至つたがマッカーサー逃亡後は既に戰意を喪失するに至つた同方面殘存米比軍はキング少將のもとに要害なる自然の地の利を恃んでなほも執拗に抵抗を續けつつあつた、かくてわが軍は[illegible]限りの夥しき砲列を敵前面至近の地區に集結し聖なる三日神武天皇祭の佳き日を期して總攻撃に出で敵永久陣地の[illegible]パガックとオリオン兩方をむすぶ敵第一線を突破、第二日の四日は第二線を、五日午後零時四十分第三線たる標高五百八十六米のサマット山を奪れ六、七兩日アクロマ岬とリマイを結ぶ線に進出敵本據マリベレスを目前に望んで猛攻を續行し八日午後零時四十五分敵が主力抵抗線と恃んだマリベレス、リマイ要塞線上の重要據點リマイ市を完全に占領する所となつたがわが軍はなほ猛攻撃を續行いまや殘敵の運命は旦夕に迫らんとしてゐる

米比軍食糧不足で病人續出

【バタアン前線九日發同盟】潰滅寸前に追ひつめられたバタアン南部百平方粁に[illegible]米比軍はわが軍の手によつて[illegible]極度の食糧不足に陷り米比軍は殊に生鮮食糧品が缺乏し入手出來なくなつたため病人が續出し目下マリベレス病院に收容されてゐる患者のみでも三千三百名を超えると言はれる

コレヒドール猛爆

【比島〇〇基地十日發同盟】わが軍は九日午前十一時以降[illegible]コレヒドール島の反復爆撃を續行、また海軍艦艇は同島を脱出せんとする敵艦艇に痛烈な攻撃を加へてゐる

マリベレス大混亂

【比島〇〇基地十日發同盟】〇〇の偵察によれば九日午後三時〇〇部隊の先遣隊はバタアン南端の敵最大據點マリベレス市を指呼の間に望んで猛進撃を續行しつつあり同市街の北岡地區は脱走する敵兵と車輛群で埋め盡され、一方わが猛爆によつて燃え盛るマリベレス飛行場に蝟集した敵は右往左往大混亂を呈してゐる

要衝マリベレスへ
皇軍怒濤の進撃

【バタアン前線〇〇基地十日發同盟】[illegible]の米比軍[illegible]中のわが各部隊は九日正午過ぎ[illegible]バタアン半島[illegible]カブカーベンを占領、引續きマリベレスへ怒濤の如く進撃してゐる、米比軍はカブカーベン飛行場を始め同市以南の各軍事施設を悉く爆破してそのためバタアン南端一帶は[illegible]

人事

▲北山富久二郎氏（東大教授）家族同伴近く[illegible]▲西澤義徵氏（合同鳳梨會社長）九日再び南部へ、十日來北▲[illegible]氏[illegible]▲[illegible]（鐵道ホテル）

せんそくに
ひろ喘息薬
頓服で効く
本劑は二種の[illegible]
藥價　一圓、三圓、五圓
東京市下谷區[illegible]
本舗　柴崎製藥所
全國藥店にて販賣す

次の時代は君達だ！

コドモのホケン
富國徵兵

鹿島健著
最新刊
米國に於けるユダヤ人問題
B6判二〇八頁　價一・二〇　送九
アメリカを識ることは即ちアメリカに於けるユダヤ人を識ることである。本書は的確なる資料によりアメリカに於けるユダヤ勢力の全貌を明かにしたもの、見逃し難き一書と信ずる。
市川健見著　最近經濟問題解説　價〇・九〇　送〇・〇六
柳昌平著　日本經濟の知識（文部省推薦）　價一・五〇　送〇・〇九
一井修著　東亞國土計畫　價二・〇〇　送〇・一〇
延兼數之助著　世界ノ資源論　價三・〇〇　送〇・一八
古屋貞美著　興亞貿易論　價三・三〇　送〇・一八
濱谷源藏著　計畫貿易政策　價〇・九〇　送〇・〇九
東京小石川水道端　振替東京一三五番　同文館

最新刊
橘樸著
職域奉公論
B6並製　定價一・二〇　送料・一〇
三十數年間支那及び滿洲にあつて日支兩民族の正しき關係の理論と方法を探索しつつあつた著者が一昨年歸朝以來、我が國情を憂ふる熱情は溢つて本書となつた。正に切迫せる國内革新の行手に建設の炬火を點じ行動の指標を樹つる「國民の書」といへよう。
日本評論社

モーロア著　高野彌一郎譯
フランス敗れたり　二百六十版！　￥一・三〇　〒一四
高野彌一郎譯
フランス戰線　七十七版！　￥一・五〇　〒一四
歷史をつくる人々　二卷　￥二・〇〇　〒一四
川本茂雄譯　モーロア著　讀心器　￥一・五〇　〒一四
柳田泉著　成吉思汗　話壯年のテムヂン　￥二・〇〇　〒一四
高木卓著　北方の星座　￥二・〇〇　〒一四
橋本英吉著　系圖　￥二・五〇　〒一四
東京神田　振替東京一八六四一番　大觀堂

財團法人興亞協會編纂　宮武正道著
馬來語新辭典
コンサイス判上製　價三・八〇　〒一五
モーリス・コリス著　伊藤一郎・山口晃二譯
ビルマ風雲錄
B6判三七〇頁　價二・五〇　〒一四
比律賓の全貌　B6判　價一・二〇　〒八
インドネシアの回教　B6判　價一・二〇　〒八
シンガポール　B6判　價一・五〇　〒一四
愛國新聞社出版部

社說

英海軍又復敗る

印度洋に擧がる我が凱歌

去る五日よりセイロン島を中心に、ベンガル灣深く突入して試みられた吾が海軍部隊の、海空呼應する果敢なる攻撃の實況とその赫々たる戰果が一昨九日大本營より發表された。それによると、去る五日より七日に至る三日間に於ける敵に與へた損害は、英甲巡二隻を血祭りにあげた外、輸送船の擊沈大破合計四十四隻、二十六萬噸、又英空軍が虎の子のやうに秘藏してゐた新鋭戰鬪機ブルバコア・スオードフィッシュ十一機外合計五十九機を擊墜し、反擊の企圖を完全に破摧したことが明らかとなり、又しても赫々の榮冠は吾が海軍部隊の上に輝くに至つた。もつとも印度洋艦隊の現有勢力は大東亞戰役著しく增強され、開戰前の昨年十月に於てすら戰艦二、航空母艦二、巡洋艦十四その他合計二十五隻に達し、又最近傳へられたところによると印度洋制海權確保のため英本國艦隊より相當有力なる艦艇が目下回航中との說もあるので、前記の戰果のみをみて直ちに敵海軍勢力を殲滅し得たりと爲すことは早計であるが、印度の內海ともいふべきベンガル灣內に於て、然も敵艦隊の根據地たるトリンコマリ軍港の鼻先に於て、出擊して破れたのか、それとも逃げ切れるところを捕捉擊沈されたのか、いづれにもせよ新鋭甲巡二隻を吾が海空軍の好餌とし、且つ艦船四十四隻飛行機六十を喪失しては、傳統の英海軍の權威と面目は完全に蹂み潰されたといはねばならぬ。先には不沈戰艦を傲語せるプリンス・オブ・ウエルス及びレパルスの二艦を喪失し、スラバヤ、ジャバ沖海戰に於ても米英蘭聯合艦隊と共に再度の大敗を喫した英海軍がいま又印度洋海戰の緒戰に於てかくも惨めなる敗退を喫したといふことは、英本國は勿論その海軍力を唯一の恃みとする英帝國各聯邦及び殖民地にも深刻なる動搖と不安を與へずには措かないであらう。ローマ海軍に敗れて地中海の制海權を失つた時カルタゴの運命は決した。英國のサー・フランシス・ドレークが無敵艦隊を擊破したときスペインの衰退は決定的となつた。さらにナポレオンの大を以つてしても、トラファルガーの海戰に敗れてその劇的生涯は終つたのである。一葉落ちて天下の秋をしるものは、英國自身でなければならない。

如何なる試練にもうち克て

いふまでもなく、兵は國の大事即ち國家民族がその死生存亡を賭して戰ふものであるが故に、苟も上下不一致民心の和を失ふが如きことがあつてはならないのである。孫子が、始計五事の第一に「道」を說き道とは下をして上と意を同うして之と死すべく之と生くべくして危きを恐れざらしむるなりといつたのも蓋しこの意味であらうと思ふ。だが戰爭も三年五年と、所謂長期戰ともなれば、なんとなく人心厭戰の風を帶びてくるのもまた避け難いのであり目に角立てて爭ふことの多くなるのもある程度已むを得ないことであるかも知れない。殊に、現在われらの當面してゐる大東亞戰爭の如き曠古の大戰爭を遂行するには、國家消耗のあらゆる部門が、英米的自由主義的なるものから眞に日本的なる全一體なるそれに組成替せられねばならないだけに、その過渡期に於て種々なる矛盾を露呈し、國內の相剋摩擦を惹起することは事實上避け得ないであらう。さりながら「事實上避け得ない」といふことと「避けるやう努力する」こととは矛盾するものでなく、從つて可及的に國內の相剋摩擦を避けつつしかも一面國防力の飛躍的發展を期するといふことは、爲政者のもつとも心すべきことでなければならぬ。この點に於ては、東條首相はじめ內閣諸公の努力は一應認めらるべきである現に先般中小商工業者の轉失業問題に就て各地方長官に發せられた內閣訓令中に、轉失業者は恰も產業部門に於ける傷痍軍人の如くに取扱はれ、とあるのもそのあらはれの一であり、又陸軍省戰備課長岡田大佐が國民の食糧問題に言及し、[illegible]ある程度の燃料統制を緩和する旨を述べたのもその意味であると解せられるのであつて、政府當局は勿論作戰當局までが、結局國民生活の安定にかほどまでこころを配つてゐるその勞を決して無にしてはならないのである。だが、政府當路者がいかに心を配つても、それが國民生活の末端に觸れるところの行政部門末端組織まで徹底しなければ直にその效果は期せられぬのであり又國民自身が克く時局を辨へて政府に協力するのでなければ折角政府の思ひやりも未然の亡に終るであらう。國虛なれば則ち民貧しく民貧しければ則ち上下相親まず、といふことは支那のことであつて神國日本のことであつてはならないのである。日淸日露兩役に於て示した先人の苦鬪とその業績はそれを事實に於て證明してゐるのであり、國虛にして民貧しければ貧しきほど、國民の忠誠は益堅且つ億兆一和、彼の史上未曾有の戰果を擧げて來たのである。ひとり吾人の時代に於てのみ、新なる試練に堪へ得ないいはれはないと信ずる。

比島より全面的に米勢力の掃蕩目捷

米の奸策遂に終止符

【東京發同盟】開戰前米英蘭聯合軍が對日封鎖陣の一翼として香港、シンガポール、ジャバと共にわが軍に對し加大なる脅威を與へてゐた比島は開戰と同時にわが陸海空の猛攻を受け開戰二日にして早くも呂宋島各所に對して勇敢なる敵前上陸を敢行して以來戰果を擧ぐること早くも一月二日にはマニラ市は完全にわが手に歸した、その後米比軍はわが軍の息つく暇もない猛進にマニラ周邊に居た堪らずバタアン半島コレヒドール島要塞に籠り、水も洩らさぬ包圍網を以て之が殲滅を圖ると共に南方各地に對する戰果の擴大に努めつつあつたがいまや戰機漸く熟しいよいよ三日の神武天皇祭を期し殘存米比軍に對し最後の息の根を止めるべく猛烈なる總攻擊を開始するに至つた、この間米比軍は自己の敗戰を糊塗するため總司令官マッカーサーを抗戰の英雄に祭り上げ傲慢ない宣傳に氣勢を上げてゐたがわが軍の總攻擊は如何ともすること能はず三月十六日に至りマッカーサーは麾下將兵の苦鬪を見捨ててコレヒドール島より濠洲に逃亡し殘留兵の指揮によつてのみ抗戰態勢の前途に望みをかけて來たがいまやわが軍の總攻擊開始によりその悲慘なる奸策も遂に淸算される時機が到來し全面的に比島より米勢力の掃蕩されるのも目睫の間に迫るに至つた

低物價政策徹底す

三月の物價無變動　前年比稍騰貴

臺灣總督府企畫部の調査に依ると三月中の臺北卸賣物價指數（基準大正三年七月）は二九六〇・三%で前月に比べ低物價政策の徹底に依り變動なく前年同月に比較すれば一五・九九%の騰貴となり商品別に騰落狀況を見ると、騰貴したものは本島玄米、酒類、麥酒、紅酒、葡萄酒、砂糖、醬油、洋紙、日本紙、鷄卵、落花生、包種茶、洋灰、杉材、鉛、煉瓦、石炭の十七品で低落したものは小麥粉、鰹節、味噌、內地瓦、椪柑子、木炭、新の七品、保合のものは內地白米、鹽鮭、烏龍茶、白木綿、綿布、錫寸、杉板、洋鐵、鋼、石油の十一品である。これ等諸品の騰落は主として公定若は協定價格又は專賣品價格の改正に因るもので左記の各年月の物價指數を一〇〇として本年三月の物價指數を算出すれば次の通りである

明治三十五年一月		四〇七・九六%
大正三年七月（大戰前）		二九六〇・三
大正八年七月（大戰後）		一三五・三
昭和六年十二月（日支事變前）	一九九・六八	
昭和十六年十一月（大東亞戰前）	一三八・六八	

高雄貯炭場の新設起工

【高雄電話】臺灣石炭株式會社ではに地鎭祭を施行した本島石炭需給の圓滑を圖ると共に南方前進基地たる高雄港の重要性に鑑み平和町五丁目に廣大なる面積を有する貯炭場を新設する事となり十日午前十一時より同所に於て同港所長他來賓多數臨席の下に地鎭祭を施行した

產業技術者確保

學校卒業者の使用制限

時局緊急產業の技術者を確保するため技術職系學校卒業者の配置規正を圓滑適正に行ふ必要が益々加重されて來たのに鑑み督府では今般「學校卒業者使用制限令」の施行府令を改正、十一日附を以て改正府令及關係告示を公布、卽日施行することとなつた、改正の主な點を擧げれば次の通りである

一、從來統制外であつた土木科及建築科が新に追加されたこと

一、認可申請は卒業前年の七月末日迄に行ふことになつてゐたが右期間は每年告示することとなり先づ本年は四月末日迄に申請することとなつたこと

一、從來同一企業經營內に於ける轉勤は規則上認められなかつた所であるが今回は就業場の變更申請に依り認められることとなつたこと

一、認可の申請は地方廳を經由してゐたが、今後は直接督府殖產局長に申請することとなつたこと、尙ほ申請樣式は昨年度申請實績のあつた個所には督府より送付する豫定であるが、必要な向は府企畫部勞務課に申込まれたいと

製糖終了 二結（日糖）工場は四月七日午後六時四十分本期製糖を終了した、產糖高は十四萬五千三百四十一擔〇二步留は一〇・四〇%である

產組手持資金豐富

組合の銀行預金殘高激增

本年二月末に於ける產業組合の銀行預金殘高は五千三百萬圓にして前月に比べ二百五萬圓、前年同月に比べ千六百二十二萬圓の激增を示した、之は貯蓄增加に伴ふ產組手持資金の豐富さを如實に反映してゐる、預金先別內譯を掲ぐれば次の如くである（單位千圓）

	預金	對銀行預金比率
臺銀	九、五六八	〇・[illegible]%
商工	三〇、三四一	一[illegible]%
彰化	六、六[illegible]	[illegible]%
三和	一、六[illegible]	〇・[illegible]%
勸銀	一、[illegible]	三・[illegible]%
華南	一、[illegible]	四[illegible]%
貯蓄	一、三二九	一・九%
計	五三、〇[illegible]	二・五%

（昭和最高一[illegible]）

同年二月末に於ける產業組合の銀行借入金殘高は二千三百八十萬圓にして前月に比べ百五十八萬圓、前年同月に比較すると七百四萬圓の著減を來し、產組餘裕金の潤澤を雄辯に物語つてゐる、借入先別の數字を示せば次の如くである（單位千圓）

	借入金	對銀行貸出金比率
臺銀	一、六九五	一・七%
商工	一二、八六九	五・二%
彰化	八〇〇	二・[illegible]%
三和	一六	一

更に十六年一月より十七年一月迄の產組の銀行預金及銀行借入金の增減狀況を見るに左の通りである（單位千圓）

	銀行預金	銀行借入金
十六年一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
十七年一月	[illegible]	[illegible]

臺北州ゴム底布靴地下足袋配給組合結成 臺北州ゴム底布靴地下足袋配給組合の創立總會は十日午後三時から臺北市公會堂で開催、佐藤臺北市商工課長[illegible]、各市郡代表二十餘名出席の下に[illegible]同氏から經過報告ありついで定款並に事業計畫案等異議なく原案通り可決、役員選擧は官選の指名によることとし省略、[illegible]の訓示あつて同四時半閉會した

海南島で赤糖壓搾

各會社工場增設を急ぐ

【海口本社支局特電】海南島に進出せる明治、鹽水港、三井農林の三社では本期より赤糖の壓搾を開始したが殊に大日本でも十日頃工場（六十屯）の壓搾を開始した卽ち各社事業の機構地形等の自然的立地條件を更に生かすため排水灌漑施設の完備を急ぐ如く甘蔗品種改良に新栽培法の設計等を行ひ、機械を購入若くは移駐したのである
が敵前の定安、瓊山、舊工場（六十屯）の壓搾を行ふので增產を目ざし各社とも工場增設を計畫中である
明産の製糖工場（五十屯）は此程壓搾を終了した、原料は在來の蔗から步留五—十%程度であつた、來期からは愈々新品種による [illegible]

翼贊選擧情勢打診

各地とも新人の進出期待

【東京發同盟】各地の選擧情勢は次の如くである

風見の辭退で衝擊

茨城縣　今までの所では定員十一名に對し候補者十九名で各區とも非常な激戰を豫想される七日第三區の推薦候補風見章が突如立候補を辭退し全選擧區に異常な衝擊を與へた第一區は推薦四名自由四名第二區推薦三名自由三名第三區推薦三名自由二名で第一、二區は何れも定員の倍數で推薦、自由同數で競爭する激戰地第三區は定員一名超過で第一、二區に較べれば稍々平靜であるが風見の辭退により一、二名の立候補を見る見込みで各區とも候補者亂立の兆がある

第二區は無投票か

栃木縣　縣下の選擧戰は旣に一切の準備を終り言論文書戰に入つた當局では翼贊選擧の目的を期して八日宇都宮に候補者選擧事務長及び選擧委員を招致懇談會を開き翼贊選擧實施の自肅的申合せを行つた、一區定員五名に對し僅に十一名の立候補[illegible]

堅實に進む推薦組

埼玉縣　候補者は各區に亙つて大體出揃ひ新人は十三名現存十一名元議員一名で前回に比し六名を增加して各區とも未曾有の混戰で第一區は定員四名に對し十一名が立候補して縣下最大の激戰が豫想される[illegible]

現議員で新味乏し

群馬縣　推薦候補九名中新人僅に三名で一、二區を通じて中島知久平を始め前議員[illegible]

豫想裏切り激戰化

神奈川縣　定員十六名に對し二十七名の候補者は大體出揃つた[illegible]

新人の進出が焦點

新潟縣　一區定員三名に對して十二名の立候補で定員の實に四倍に上り各候補何れも血で血を洗ふ激戰を[illegible]

新人の躍進目覺し

長野縣　本縣の立候補は定員十三名に對し現在までに二十五名（推薦十三、非推薦十二）である[illegible]

大混戰を展開す

富山縣　九日までに推薦、非推薦[illegible]

形勢全く混沌たり

山梨縣　全縣一區（定員五名）の[illegible]

新人の進出に期待

靜岡縣　推薦候補十三名（一區五區二區一名二區六名三區六名計十四名）の外非推薦[illegible]

遲しき建設の槌音

半島に見る各種產業の復興

新生マレー實地踏査記

【昭南港にて永井同盟特派員發】大東亞共榮圈の一環として新生したマレー半島各地は薄れ行く硝煙のうちに復興建設の槌音も高らかに復興建設の譜が奏でられてゐる、記者は約二週間に亙つてクアラルンプール、マラッカ等の復興狀況を視察、新生マレーの溢れるやうな建設への意力を眼のあたりにすることを得た、以下は復興マレーの實地踏査記である

激戰の名殘り

皇軍が怒濤の如く進擊した中央道路、硝煙の未だ漂ふ路傍にて先づ感じたことは道を[illegible]

ルンプールへ

昭南市から三五〇粁、マレー半島の中央部の都クアラ・ルンプール[illegible]

バトアラン炭

[illegible]

古都マラッカ

[illegible]（完）

民意の憲法的動員

阿部大將の推薦演說要旨

【東京發同盟】翼贊政治體制協議會では全國に[illegible]

商況（十日）

株式

保合氣分

往來相場

兜町前場況

【東京發同盟】[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

東京國債實物

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

《北濱展望》

【大阪發同盟】[illegible]

兜町後場況

【東京發同盟】[illegible]

建築科講義錄

土木科講義錄

全十二冊

帝國工業教育會

二十才の男子につぐ

ハガキ一本ですぐ本を送る
代金は本が屆いてから三ケ月拂

最新 陸軍大將井上幾太郎閣下題字

圖解陸軍模範兵教典

東京市本郷區元町一丁目十三ノ二
帝國軍事教育社

虛弱兒の榮養に

強力ビタミンB複合體

ビオゲン錠はビタミンB₂・B₁・D、牛肝エキス、活性乳酸カルシウム、正燐酸カルシウム消化酵素等を配合す。

故に 虛弱體質 原因不明の下痢 消化不良 等に奏効あり

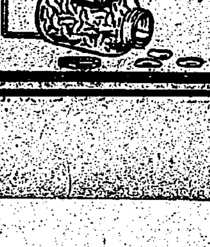
エル ビオゲン錠

東京・蒲田 ライオン製藥株式會社

お菓子のやうに美味しい

子供のビタミンA.D.劑

糖衣ビオスゼリー



弱い子を丈夫に

東京・下谷・竹町 萬原藥工所藥品部

純椿 の かみあぶら

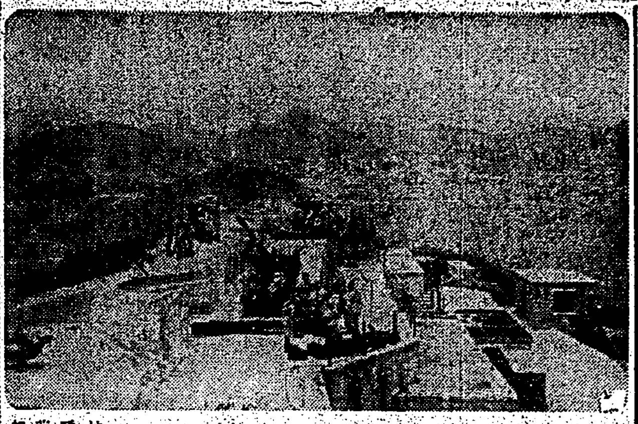
千代田香油

東京・淺草 千代田山本商店

體力強化に

體重增加を試されよ

ネオネオギー



大東亞現地便り

香港の巻（3）

【香港九日發同盟】七日香港占領地總督部では總督部を香港上海銀行建物に決定十日九龍假總督部より引移る旨を發表した、香港の港に入る船の上から第一に眼に入るのはこの香港上海銀行の白堊の建物である、四周を睥して立つ曾ての英國植民地資本の搾取を象徴する如きこの建物も今後は最早中國搾取の本據たる事を止めて新香港建設の政治的中心となる譯である、英國資本の魔手から離れて東亞の共榮圏内に復興の一路を辿る香港にとつてこの轉換の意義は極めて意義深いことである

拂拭された英國色

東亞の共榮圏内に 復興の一路辿る香港

急テンポの復興

大東亞戰下に四ケ月を旦た香港はその復興の早さで訪問者を驚かせてゐる、水道、電燈、電車、バスすべての公共事業は旣に復して機能を營んでゐる、廣東、澳門との汽船連絡も日々規則的に運航してゐる、殊に英軍が退却の際破壞した廣九鐵道もわが鐵道部隊の敢鬪的勢力により三月末香港灣内の復舊完成、香港九龍の動脈として貨客輸送を行つてゐるが街を歩く者にとつては銀行、大百貨店を始め雜貨店、料理店、賣店に至るまで既に店を開いてゐることに驚かされるのである、南方各地を巡つた者が香港に着くと皆一様に戰爭の跡はどこにあるかと復興の速かさを讃歎して行く、然し注意深く香港の街を觀察するものは大東亞戰下四ケ月香港の姿に大きな變化のあつたことを見いだす、まづそれは英勢力の一掃である

拂拭された英國色

香上銀行前の廣場はヴイクトリア女皇を始め英國皇族の銅像を立て並べて英帝國の繁華を植民地人民の前に輝かせてゐたが今では總督部の命令でこれらの像は取り除かれ[illegible]が其跡を止めてゐる、[illegible]では來月から小學校を開放せしめる運びとなつたことでは一切の英語教育が廢されこれに代つて日本語が正課として教へられる知識階級上流階級はその子弟を日本へ留學せしめようとする向が多い、英勢力の一掃と共に重慶色の消滅も著しい、曾て重慶派の抗日紙たりし[illegible]を始め香港各紙[illegible]

日本語の教科書

ばかりであつて、また街といふ街を埋めてゐた英語の看板は悉く取り除かれ住民の頭から英勢力の記憶を拭ひ去らうとしてゐる、これに代るものは[illegible]日本研究熱である、[illegible]凡て日本についての書物は羽の生えたやうに賣れて行く[illegible]

第二期建設へ

[illegible]は今や一百八十度の轉換を行つて和平實現の姿を築いてゐる[illegible]要に現在進行してゐる大きな變化は[illegible]時代の[illegible]に歪められた香港經濟の修正である[illegible]制度が確立され商店の復興が一段落を見た、今後の問題は現在大東亞戰下における香港の使命と睨み合せて貿易及び工業復興の問題を解決することであらう、三月末總督部では華民代表者及び各界協議會について部令を發表した、これらについての部令と同時に香港における企業[illegible]部令を發表した、これらの部令は[illegible]新香港建設の第一期が終り愈々第二期の恒久的諸施策の時期が始まつたことを示すものに外ならない（寫眞は陷落前の香港要塞）

小さき胸に感激包み 臺灣遺兒部隊還る

双頰紅に輝かし"お母さま只今"

大東亞戰下夢にも描いた神なる父の英靈とあの櫻花匂ふ九段の社頭で嬉しい對面を果した臺灣遺兒部隊太田智郷君以下十一名は終生忘れ得ぬ感激を小さき胸に抱きつけて十日午後五時四十五分臺北驛着列車にて無事臺北へ歸つて來た、はるけき海路、幾山河を越えてお父さまに會つて來たあの日、あの時の社頭對面の感激を一時も早く待つお祖父さんやお母さんに

一刻も 早く傳へようと心矢の如く急ぐ歸り旅ではあつたが遺兒たちは長途の旅行に拘らず些かのつかれも見せずに臺北驛頭を埋めた先生や學友、家族の人たちに出迎へられ、雙頰を紅に輝かして元氣で下車した、"只今!"

"お迎へありがたう!"とお辭儀に交す挨拶でホームは和やかな歡喜にどよめく、かくて岩本軍人援護會臺灣本部主事補外三名の引率者につれられて本部さし廻しの自動車數臺に分乘し直ちに臺灣神社へ、喜色に包まれて[illegible]一入神々しい境内の玉砂利をふむ足おとも輕やかに進み恐々しく額づいて無事歸臺奉告の參拜を行つた、それより總督府に赴き、粟井文教局長に挨拶し、同局長より「お父さんとお誓ひしたその日の感激を忘れずに一生懸命に勉强し立派な日本人となつて下さい」と一場の訓示を受ければ遺兒たちは心の中に"きつとお父さんに[illegible]けれ、イヤそれよりも

立派な 强い日本人となります"と誓ふ姿だつたなほ臺北、基隆の遺兒は即日歸宅し[illegible]の家へ歸つたが中南部東部の遺兒は同夜教育會館に一泊、十一日朝の列車にて夫々母待つ懐しのわが家へ歸る事となつてゐる（寫眞は總督府で粟井文教局長より訓示を受ける臺灣遺兒部隊）

あの感激終生忘れず

社頭對面の感激を太田君語る

【基隆電話】三月二十九日全國の代表遺兒と一緒に靖國の社頭でなつかしの父英靈と晴れて感激の對面をなし喜びと感激を胸一杯に躍らせた臺灣遺兒部隊臺北市旭國民學校六年生太田智郷君（ほか十名）は

軍國の遺兒 [illegible]リユックサック姿も甲斐々々しく岩本軍事援護會本部主事、池田臺北市職、渡邊臺北[illegible]國民學校訓導、[illegible]教導官等につれられて十日元氣に歸臺した、臺灣代表として祭殿の奥深く父英靈に玉串を捧げた太田君は胸に湧き上る感激を次の如く語つた

靖國神社の奥深く昇殿を許されましてお父さまと對面することが出來ましてこんなに嬉しいことはありません、瞼に映るなつかしいお父さまあの家を出られる時の

立派な軍服姿 のお父さまが『よく來たね、大きくなつた』と微笑んで居られるやうに感じました、その時"お母さまも僕も皆元氣です、一生懸命勉强してお母さまに心配かけないやうに立派な軍人となります」とお誓ひを致しました、廿五日は北白川宮邸拜謁の光榮に浴しまして各宮様方よりお母さんのお土産にと御紋菓と鶏卵を賜りましたので皆宮家の有難い思召しに感泣致しました、三十日東京を立つて途中名古屋、伊勢大廟、橿原神宮、畝傍御陵、奈良、京都、大阪、神戸などを見學や參拜致しましたが伊勢神宮と橿原神宮の莊嚴さにはみんな一生

忘れられない と思ひます、お母さんのお土産には宮家拜謁の事や靖國神社、伊勢大廟、橿原神宮のことを一番にお話しようと思ひます

光榮の數々を報告

話題盡きぬ島都の四遺兒

臺北市から選ばれ靖國神社へ亡き父の英靈と嬉しい社頭對面を果して十日歸つて來た太田智郷、小川[illegible]、筒井吉一の三君および山村幸子さんの四名は總督府で解散後直ちに夫々母待つ自宅へ歸つた、即ち太田君は新榮町へ歸ると眞ッ先に亡き父太田[illegible]大尉の佛前に線香を手向け"只今無事歸つて來ました"と挨拶し皇后陛下より御紋菓を、各宮様方より品々を賜はつた光榮を報告した後お母さんの花枝未亡人や和子さん、文子さん、房子さん等妹達に[illegible]と言ひ聞かせてゐる[illegible]かと思ふと、今度は在京中軍人援護[illegible]各方面からいただいたお土産をリユックサックの中より次から次へとお母さんや妹さんたちの前に出して見せ、そしてお父さんの佛前に供へるのだつた[illegible]ひなしか亡き父の寫眞もニツコリ[illegible]また兒玉町の小川[illegible]君の自宅も大安の[illegible]筒井吉一君山村幸子さんのお家も太田君の家と同じく夫々の佛前には東京の香りも高いお土産が供へられ軍國の遺兒を迎へたあの時の感激が語られ[illegible]

畏し・十六妃殿下

軍人援護施設に台臨

有難き御沙汰に關係者恐懼

【東京電話同盟】畏くも皇室におかせられては常に出征軍人ならびにその遺家族及び傷痍軍人などの身の上に御心を寄せ給ひ數々の御仁慈を垂れさせられ關係者始め國民感泣し奉つてゐるが秩父宮妃、高松宮妃、三笠宮妃、閑院宮妃、同若宮妃、伏見宮妃、久邇宮大妃、同妃、梨本宮妃、朝香宮妃、東伏見宮妃、東久邇宮妃、北白川宮大妃、同妃、李王妃、李鍵公妃、李[illegible]各妃殿下には畏くも決戰下の軍人援護事業御獎勵の思召をもつて來る十三日閑院宮若宮妃殿下が市川市厚生館及び船橋市授産場に台臨御視察遊ばされるのを始めとして二十三日までに東京、神奈川、千葉、埼玉各府縣下における軍事保護院管下の軍人援護施設に台臨、御視察の上關係者を御激勵遊ばさるる筈その御内意を賜はり、この有難き御沙汰に關係者一同は恐懼感激申上げてゐる

新嘉坡攻略迄の苦心

馬來作戰參謀に聽く

4

敵に立直る餘裕與へず 强行作戰を終始敢行

敵背後に出て虛を衝く戰法

つぎにアロスター方面の戰鬪では[illegible]が多くそれを抑へるのに大變苦心した、自動貨車に乘つた兵がアロスターの[illegible]に向つて非常な勢ひで突進して行つた時、[illegible]から[illegible]を受けた、この時オートバイに乘つた下士官二名はいきなり[illegible]の上を突破[illegible]に飛込んで敵兵と[illegible]を始めた、その[illegible]一隊は[illegible]を切斷しようとした、今正に[illegible]アロスター[illegible]は大爆音とともに吹飛んでしまつた、彼等の體は三百米も吹飛ばされその死體はいまだに判らない、かうして敵の注意がその方に集中されてゐる間にすかさず他の一決死隊が[illegible]を確保した、このため後の自動車部隊は何等の支障なく[illegible]することが出來たのである、これは

爆彈三勇士以上の勲功 である、ここからクアラルンプールに出る一本の[illegible]を如何に迅速に切開くかが問題になつた、それでジンゴラから[illegible]作戰をとつたのである、そこで〇〇、〇〇兵團の主力に[illegible]した[illegible]を加へ[illegible]敵の背後に迫つて[illegible]上陸を敢行しようといふ大それた作戰をとつたのである[illegible]

[illegible]の部隊に戰車一箇中隊を配屬して突破したのである、一月七日朝この戰車部隊と工兵と一緒になつて午前五時を期して[illegible]作戰の下に[illegible]の突破を敢行した、この丸谷工兵部隊は[illegible]ジャングルの中を苦心敵の退路に出た歩兵、戰車、工兵と完全に一體になつて[illegible]から突破して直ちに[illegible]

[illegible]かつたが[illegible]てある[illegible]その時[illegible]の最後の[illegible]敵の[illegible]を完全に[illegible]防いだ[illegible]

約一日間孤軍奮鬪した

この間後方から追及して來た歩兵が近寄つて一月八日の夕方この一箇旅團を完全にやつつけてしまつた戰果は偉大なもので、大砲三、四十門の外に野砲、山砲も鹵獲、自動車五百輛は無疵のまま鹵獲、これが[illegible]のジャングル突破[illegible]に役立つたのだ、敵の一部はジャングルに逃げ込んだがこの邊は一歩でも道路を外れるとどうにも動けない地帯、食糧はなし一週間も經つと[illegible]をあげて悉く捕虜になつた、タンジョンマリムからは[illegible]の退路を遮斷一瞬間[illegible]に[illegible]出て[illegible]つてつぎ〳〵とマレー半島の要衝を[illegible]した、この[illegible]はクアラルンプールの陷落に與へた影響は極めて大きかつた、マレー東岸コタバルに上陸した部隊は最も果敢な[illegible]一方航空部隊[illegible]

銃手は銃把を握り[illegible]はハンドルを持つたまま[illegible]目してゐた、大きな戰車と[illegible]スリムの[illegible]を[illegible]確保して[illegible]つた、なぜ日本軍は[illegible]ないのかと告白する、[illegible]の正面ばかりに氣を取られ[illegible]のジャングルに氣を許し[illegible]な防禦施設をしてゐなかつたことが判つた、マレー東海岸に上陸するのは海正面からだから

作戰進捗が極めて困難

であり、そこで上陸後陸上から敵の背後に出て虛を衝くといふ意識では[illegible]られない戰法をとることとし、軍としても苦心[illegible]一週間分の[illegible]を[illegible]一日に九里、十里平均に進んだ、西岸[illegible]部隊の作戰も同樣に敵の虛を衝くと共に立直る餘裕を與へず、同時に味方の損害を少くするためにもこの[illegible]作戰を終始敢行したのである、十二月八日シンゴラに上陸以來不眠不休でマレー半島中央を北より南に[illegible]て來た〇〇兵團は大部[illegible]れて來たため一時これを休養させることとし、[illegible]

[illegible]

軍の全兵力を使用して

[illegible]

峻嶮の要害眼前に仰ぎ 莞爾・バタアンに散る

壯絶・園田戰車部隊長の最期

【バタアン戰線〇〇前線十日發同盟】バタアン半島要塞最後の總攻擊にわが新銳戰車部隊を指揮して地形の不利を克服して大隊に協力サマツト山要塞の敵陣地を[illegible]突破しマリベレス山の峻嶮の要害を眼前に仰ぎつつ六日午前六時サマツト山麓オロングにて敵砲彈を浴びて惜しくも[illegible]散華した園田部隊長（兵庫縣出身）の最期は武人にふさはしい

壯烈極まる ものであつた[illegible]密林の[illegible]に[illegible]する山岳地帯を形成するバタアン南部の地の利を恃む敵主力陣地の攻略には戰車の使用は極めて困難であつたが、わが勇猛果敢な園田部隊長は敢然としてこの難事を引受けてバタアン總攻擊に部下勇士を率ゐて自ら戰車に搭乘、最前線に[illegible]、三日より五日に至るサマツト山要塞攻略戰には[illegible]の敵の巨彈の中を[illegible]ナマイトなどの障碍物の危險を冒して[illegible]ジャングル[illegible]る大小河川を押分け[illegible]ゆる[illegible]五日午後[illegible]四十分には[illegible]サマツト山要塞[illegible]した、かくてバタアン作戰最後の山といはれるマリベレス、リマイ兩高峰に[illegible]六日未明出[illegible]を[illegible]へた[illegible]かと[illegible]を[illegible]してゐた[illegible]オリオン高地に[illegible]つた敵重砲陣地から物凄い[illegible]を生じて飛來した敵彈はマンゴー[illegible]の大幹の枝をつんざき[illegible]片で園田部隊長は右大腿部を始め全身數ケ所に

致命的重傷 を受けて[illegible]染つて打倒れた、部下勇士に背負はれて後方に退き[illegible]山麓にかかつた時死期既に迫るを知つた園田部隊長は部下に命じて東方に向つて坐せしめ[illegible]した（寫眞は[illegible]）

山本馬公警備府司令長官

澎湖廳下離島巡視

【馬公電話】山本馬公警備府司令長官は九日[illegible]參謀長、[illegible]副官、古木[illegible]、野々垣[illegible]、田邊[illegible]、古川、[illegible]成田各參謀を隨へ[illegible]澎湖廳下離島の巡視を行つた、午前八時四十五分[illegible]〇〇に座乘馬公を出發、望安、大嶼、東吉その他の各島を巡視し川添廳長より地方事情につき詳細報告を聽した、一行は午後七時三十分馬公に歸着したが、艦〇〇は各離島間の洋上で[illegible]に對する攻擊防禦その他の[illegible]を實施した

新竹州で自給肥料增産週間設定

【新竹電話】[illegible]新竹州では目下二期作の田植を控へてゐるが早くも二期作の[illegible]自給肥料の增産週間を設定し[illegible]これが實施に先立ち十一日午前九時から州第二會議室において[illegible]につき打合せを行ふ

保健技師諸施策案を協議

[illegible]保健技師協議會[illegible]國民保健の維持强化施設[illegible]本年一月厚生施策の改善により[illegible]

勞務奉公團員の座談會開催

[illegible]皇民奉公會中央本部では十日午後三時より公會堂に於て[illegible]勞務奉公團員の座談會を開催[illegible]

中支方面 俘虜監督指導者

最後の銓衡終り合格者決定

[illegible]

臺灣演劇協會で脚本募集

このたび設立を見た臺灣演劇協會では[illegible]脚本を募集することとなつた[illegible]

一、趣旨及内容[illegible]

二、題材[illegible]

三、賞金[illegible]

四、枚數 四百字原稿紙五十枚以上[illegible]

五、締切及發表 締切五月末日、發表六月末日

六、其の他 1應募者は臺北市文武町二ノ三皇民奉公會中央本部内「臺灣演劇協會」と[illegible]

◇六・四〇 體操（臺北）

◇七・五〇 體操（東京）

◇八・一〇 初等オランダ語講座

◇九・〇〇 戰時家庭の時間（東京）

◇一〇・〇〇 幼兒の時間（東京）

◇一〇・三〇 國語普及講座（臺中のみ）

◇一一・〇〇 國民學校放送

◇一一・三〇 經濟通信（東京）

◇〇・三〇 音樂（東京）

◇一・〇〇 朗讀（東京）

◇一・三〇 新しい生活の建設（東京）

◇四・三〇 經濟通信（東京）

◇五・五五 コドモのニユース（臺北）

◇六・〇〇 少國民の時間（東京）

◇六・三〇 邦樂名曲レコード（東京）

◇六・五〇 皇民施策の時間（臺北）

◇七・二〇 [illegible]

◇八・〇〇 物語[illegible]

◇九・〇〇 歌謡[illegible]

仁丹歯磨
定評ある優秀品 半煉 粉煉の三種

●晝夜間部 無線技術者●通信士養成
●資格 高等科 技術部 通信部 通信選科
認可 東京高等第一無線科學校

映畫と演藝
國際館　新世界館　芳乃館　大世界館
[illegible]

南方へ大和心の總進軍
盛夏の衣料荷揃
國策に順應して實用品
◎夏 薄石
◎薄 明千
◎明 小多
◎小 博名
◎博 紹上
◎紹 平古
◎平 絞 單
婦人服地 新柄着荷
臺北市榮町
松井呉服店

小兒科 信生堂醫院

自動車講習生募集廣告
臺北州自動車協會

故母李張氏快告別式[illegible]

[illegible]

少年保護精神昂揚へ
決戰下島民の協力要望
保護週間を迎へ　中村法務局長談發表

少年保護に就ては社會一般の理解と協力が何より必要とされ之なくしては如何に保護當局が努力しても實効を收め難い事は論をまたざる處であるが少年保護週間を迎へるに當り中村法務局長は大要次の如く談話を發表した

司法保護 は國家事業の消極面を擔當するものと解するのは早計であつて高度國防の一翼として今後も向一世紀は續くであらう處の此の際に神國防衞の二千六百年來の傳統的大使命を完遂する爲には絶對に必要な積極的國家事業である明日の日本を背負ひ明日の東亞を指導すべき少年の保護は刻下緊要の要務であつて、其の使命は啻に次代人の保護善導に止らず國の寶である健全なる少年をも不良せる少年による惡感化から護らうとする司法保護の中でも特異な重要任務を有つものである。大正十一年四月十七日愛の法律として世界的に其の優秀性を認められた少年法が公布されて本年は恰も廿周年に當り待望の少年保護法全面施行の實現を見たのである。此の公布記念日たる四月十七日を少年保護記念日と定め各方面と協力して少年保護の趣旨徹底に努力して來たのである。本島に於ては未だ少年法實施に至つて居ないのであるが既に實施の機運は醸成されて居る、尚從來に於ても同法の精神を汲み

犯罪少年 又は虞犯少年の處理を爲すと共に内地に呼應して昭和十三年より此の意義深き記念日を以て全島一齊に少年保護の精神昂揚を圖り本年は其の第五回目の記念日に相當するのである。戰爭は犯罪を生むと謂はれ、殊に少年犯罪は戰爭の長期化と共に激増する事實は各國の經驗に明かである。我國に於ても遺憾ながら漸次増加の一途を辿り、殊に於ても益々惡化の傾向を現はしつゝあることは眞に憂慮に堪へない處である、而して其の原因として父兄の出征、それに伴ふ母姉の社會的進出により家庭に於ける指導監督の缺陷、殷賑產業への少年勞働者の著しき移動、更に身分不相應の收入等が擧げられるのであつて、家庭環境が如何に少年の心に大きく影響するものがあるかを知る時、洵に寒心に堪へざるものがあるのである。今假に本島に於ける少年の

犯罪統計 を見るに、禁錮以上の刑に處せられ刑務所に收容されたる二十歳未滿の者のみでも昭和十年二四一人、同十一年二八〇人、同十二年二五八人、同十三年四三五人、同十四年二八二人、同十五年三三七人となり殊に恐喝、詐欺、横領贓物罪等の犯罪が増加しつゝあることは時局下特に見逃し得ないものがある。從つて少年保護は唯單に少數の保護團體のみの活動では萬全を期し得ないのであつて、決戰體制に即應する積極的な國民社會の全面的協力が必要であると共にその不良化を未然に防止するためには各自の家庭を明朗和合たらしめ、其の環境を淨化し父母兄弟が反省愛の發露により保護善導することが第一でなければならぬ、謂ふまでもなく日本の家庭は國家の縮圖であるから日本人の家庭に於ける生活、即ち家の内に於て國民生活に於ての本分を盡す能率を自ら營んでゐることになるのであつて

日本の家 の和は其の家族各自の己を空ふする奉仕で實現されるのである、而してその無我奉公の最も典型的なものが日本の母であり、此の母により鬼神も泣く皇軍將士の育くまれたことを想ふ時、家庭における母の役割程大きいものはあるまい【興亞日本に子は寶】日本の少年は最早や吾が子、吾が弟、吾が妹ではない、興亞達成の重責を双肩に荷ふ國の寶である、此の寶を正しく強く健かに育成する為に私は先づ日本の母に大きな期待を懸け度い、極言すれば子供を良くするも不良にするも母の愛情と家庭の状況次第だと言ひ度い、子供の為には如何なる苦勞も困難も又誘惑とも戰ひ抜き自己の何ものをも犠牲として敢て惜しむことなき絶大無限の日本の母の愛情と熱と誠ある家庭の躾とが貧しくとも正しく強く臣民の道を歩む根源となる、既に不良化しつゝある少年と判つたら直に夫々の機關に協力を求めて正しく救護することを怠つてはならぬと共に社會一般も亦國民

總進軍の 時局を銘記して少年の保護に全的支援協力を期待したい

子供の健全育成へ
古山高等法院檢察官長談

古山高等法院檢察官長は少年保護記念日に當り大要次の如き談話を發表した

子供は家の寶であるばかりではなく全く國の寶である、次代國家隆昌の要素である國家の血であり肉である、この血を健康にしこの肉を健全にせなければ國家の興隆は勿論其の存續すら出來ない故に子供の良、不良は實に國家の重大問題である。今や我國は御稜威の下非常なる努力を以て興國の大理想を實現しつゝある、我等はこの聖世に生を享けこの聖業に關與することを無上の光榮とし感激すると同時に次代の國民たる子供の健全育成に特別の注意を拂はなければならぬ。戰爭は長期に亙るに從ひ一般の氣風に惡影響を及ぼすものであることは第一次世界大戰等が我々に貴重なる經驗を展示して呉れた、而して現下我國の子供の氣風について敢て著しく不良と云ふわけではないが油斷は大敵である。子供の、殊に銃後國民の最も貴重なる役割は生産力の擴充にあることを忘れてはならぬ、生産力の擴充に又工場勞力の充實に時節柄子供の活動をも待つべきもののあるは固より止むを得ないがその事に付ては家庭も工場もその弊害の生ずる點をも十分考慮し之に對する施設を完備し監督を嚴にし心身の一層訓練に一段の努力を盡されたい

皇軍の實力に驚嘆
特設勞務奉公團臺南州隊員……を圍む座談會

【臺南電話】馬來派遣軍と共に敵前上陸に參加、マレー作戰に從軍の兵站勤務に挺身した特設勞務奉公團臺南州隊はマレー各地を皇軍と共に轉戰して去る十一日に歸臺し大東亞戰爭に活躍して去月三十日臺南神社に於て解隊式を行つたが臺南州では九日午後一時半より州會議室で一番ケ瀬知事、土光警察部長、州各課長、尾崎臺南州隊長以下各部の小隊長、分隊長、班長十二名が出席し座談會を開催、一番ケ瀬知事一場の挨拶を行つた後佐野州總務課長進行係として座談會に移つた

最初隊員が郷里を出發する當時の感想から始められ、尾崎隊長外出席隊員から本島人青年が勤勞奉仕に依る國家への御奉公に燃える烈々たる隊員の心持が述べられ、軍歌に送られ〇〇より乘船出發の際の隊員の胸中に湧きあがる感激、〇〇より〇〇に向ふ船中にて大東亞戰勃發を知り愈々皇軍の敵前上陸に參加することが判り全員非常なる緊張のうちに〇〇〇上陸第一歩から受ける敵機の空襲の状況に花を咲かせ、夜襲をついて來る英機の爆撃、機銃掃射に少しもおぢけず屋上に昇つて見物し一人も避難する隊員が無かつた臺南州隊員の强烈なる度胸の强さ、印度人、マレー人を使驅して現地に於ける協力作業を行つた際に於ける兩民族に對する感慨、脆弱なる英軍捕虜への憎惡蔑視する各地の活動状況から敗殘英軍の慘状を目のあたり見て偉大なる皇軍の實力に驚嘆し日本國民としての誇りを感じた勞務奉公隊員の榮譽を一層感じした等々多方面に活躍した勞務奉公談を交互に行ひ最後に各隊員とも一死奉公に燃える精神の烈々たる感激を以つて今後この感激をその職域に生かして各地方部落民の指導鍊成に挺身、島民奉公運動に邁進する決意を述べ一番ケ瀬知事より感謝の辭あり四時有意義なる座談會を終つた

志願者の考査始る
臺南州で十日から三日間

【臺南電話】臺南州の志願兵檢査は去る六日全島のトップを切つて州下一齊に學科試驗を實施り切つた、南部の市五郡に對する身體檢査並びに口頭試問は十日午前八時より南門國民學校に於て伊藤總務部長、玉置警務部長臨席の下に實施され臨田軍醫殿臨席より逐次檢査が開始され終つて佐藤州兵事課長の口頭試問を受けて午後五時過ぎ臺南市及び曾文郡を終つた、引續き十一日に新豐、北門、十二日は新化、新營の四郡に就き同樣身體檢査を實施する

輝く戰果に感激
勞務奉公團屛東班長語る

【屛東電話】昭南進駐千里巫龍下に身を挺し病魔と死闘を續け、百度の炎天下不眠不休夜を徹して作業、ありとあらゆる辛苦をなめ挺し其の重き任務を見事に完遂して歸臺した勞務奉公團屛東班員の現地に於ける活躍状況を屛東班長陳紹君は次の如く語つた

僕等は昨年〇月〇日果〇〇を出發海路を南下〇〇日愛情も新にサイゴンに上陸、服裝も兵隊さんと同じ軍服を支給され其の嬉しさは何んとも言へなかつた、銃を持たざる兵隊として重き任務につき得た事は良き日に生れ合せたものと感激しました、此處では約一ケ月間作業に從事したが安南人、カンボチヤ人は我々を皇軍と同樣に尊敬して呉れた、皇軍に對する彼等の感謝感激と從順さが目に浮ぶ、〇〇作戰が日、米英開戰と同時に敵の軍用施設を木端微塵に撃破したと聞いた時は涙を流して萬歳を叫んだ、〇月〇日早朝隊長より日、米英開戰に對する訓示があつた

來るべき運命が遂に來たと思つたが何とも言へないものがぐつと胸にせまり感激の涙が出た、班員はお互に勵まし合ひ乍ら〇〇に上陸、休む間もなく直ちに上部隊の兵站部に配屬された、作業に通譯に活躍したが間もなくケッター州アニスターに分遣された、スンゲ、パタニーに行く途中は家もなくジャングルの中で天幕生活を續けて南下、スンゲ、パタニーで感激の正月を迎へ又一生忘れ得ない敵の夜間空襲に出會つた、最初は一寸恐しい氣がしたが慣れるとなかつた、三回目あたりから平氣になり三機か五機位が一萬米上空をやつて來るのを知ると馬鹿々々しくなり何あたるものかとばかり南十字星でも見る様な氣持で庭先に椅子を持ち出して見物した、其處を出發する時分には慣れ切つて空襲の無い晩は何かしら淋しい氣がした程だ、スンゲ、パタニーで軍隊と同生活をしたが親に勝る親切には班員一同非常に感謝した、〇月〇日は忘れ得ざる日であつた、幾月かを辛苦を共にし、港都出身の黃如南君が〇〇野戰病院で眠らぬ人となつた、事が通知されたからだ、私達の息を引きとる迄『此處で病魔に敗けるは……』

豐漁に活況の蘭陽
微笑ましい漁村風景！

【羅東電話】蘭陽地方の漁村は初夏が訪れて近海漁業は日毎に活況を呈し微笑ましい漁村風景を描き出した……羅東郡利澤簡は毎日早朝から夜遲くまで地曳き網で賑ふ、彼等の漁獲に忙しい、荒波で鍛へた漁民達は炎天下で黙々と水産報國に挺身してゐる一方五結庄では十三日の“水産の日”を中心に各漁民部落で漁民の常會を開き銃後食糧増産の一役として大いに水產業の振興を圖る事になつてゐる（寫眞は利澤簡漁民の漁撈風景）

看護助手
臺南州第一班勇躍現地へ出發

【臺南電話】〇〇派遣の看護助手臺南州第一班〇〇名は所期の訓練を終へ愈々出發することとなり、九日午後一時臺南神社に正式參拜をなした後、州で一番ケ瀬知事より訓辭をうけ〇日夜明朝白衣の監長待つ第一線に向つて市民の見送りをうけ出發した

高雄の白衣勇士臺南へ

【高雄電話】高雄陸軍病院の白衣勇士一部は十日午前十時十五分着列車で臺南に轉送された

皇民鍊成道場建設
高雄州聯合保甲協會の計畫進む

【高雄電話】高雄州聯合保甲協會を建設し保甲の皇民鍊成道場たらしめべく計畫を進めてゐたがいよいよ敷地の選びに至り高雄市前金二六八州知事官舍武德殿内敷地に木造、總瓦二階建てで總工費十七萬圓で建築する、この起工式は十一日午後二時から現場で盛大に行ふ

少年保護週間　高雄州の實施事項

大東亞戰爭勃發以來殷賑產業部面に從事する少年の犯罪は統計に於ても著しい增加を示しつゝあり、之が防遏と惡化少年の保護指導は時局下重要な事柄であるが、銃後治安の維持、人的資源の確保を期すべく十一日から實施される少年保護週間には高雄州聯合保護會では市内各所で講演會の開催、關係官に對する座談會、ポスター、パンフレットの配布等をなし趣旨の徹底、州民の積極的協力を要望することとなつた

△少年保護講演會

十一日―於高雄高女（高雄地方法院島田檢察官）

十二日―於高雄商業（長谷檢察官）

十五日―於高雄中央劇場（宮判官）

十七日―於高雄教習所（高雄刑務所長月岡技師）

嘉義壯年團
具體的活動協議

【嘉義電話】嘉義市奉公壯年團では愈々積極的に活動を開始するに當り之が具體案を協議するため十日午後八時より龍山信組會議室で臨時役員會を開催する

濁水溪監視所增設
監視員が自宅を開放提供

【宜蘭電話】宜蘭水害豫防組合では昭和十四年一月設立以來員山堤防に只一ケ所の監視所を持つのみだつたが洪水時に備ふべく組合で目下研究中だつたが九日監視員の打合せ會で員山庄に二ケ所、壯圍庄に三ケ所の監視所を新設することになつた、これら堤防に面する住宅を有する左記の監視補助員が自宅の一部を無償提供するといふ美擧に出でによつたもので、斯くて洪水時の宜蘭濁水溪堤防の警戒は萬全を期し得る事となつたので關係者は感激してゐるが、自宅を提供したのは左の諸氏である

（員山堤防）羅東郡三星庄頭前埔八五陳福達、宜蘭郡員山庄深溝三五一張嘉茂（壯圍堤防）宜蘭市四圍子四圍三、二二四林邦 [illegible]

商業奉公團結成
新化

【新化電話】公益優先、統制遵守、企業合同研究、決戰生活運動促進の商業理念を普及徹底の爲め新化郡新化街全商工業者は八日午後二時公會堂に於いて結成式を擧行した、郡より森總務課長、田中商工主任、生江高等主任、押川街長、上地街協議員等、來賓二八五名全部出席、林田主事より設立經過報告、規則を審議し押川分會長を座長に規則に依り押川分會長より小塚留三郎氏を團長として案通り可決、團長より左記の通り役員を委囑、引續き挨拶を爲し來賓祝辭、森總務課長訓示、生江主任、林南邦支局長祝辭、午後五時會を閉じた

團長小塚留三郎、副團長陳鵬桂、王欽炎、顧問郡森課長、街長、信用組合長、行政主任、梁川秀、林伊傳名、林水深、王登庆、王自發道、理事林田峰宏、林進山、楊林百祥、村上初太郎、山口金助、蔡朝榜正、楊晟、楊鶴鳴、吉本長生、福本吉福

新營

【新營電話】新營街部落奉公班結成式は九日午後二時半より街公會堂に於て部落代理役場で工主任外來賓多數臨席の下に盛大に擧行され、定刻國民行事の後、規則及び收支豫算等を可決、街長を團長に張深水氏が指名され、奉公班の組織及び宣言を朗讀し愈々國家報國に邁進すべく力強く發足した

貯蓄額割當
羅東郡各街庄へ

【羅東電話】羅東郡では大東亞戰爭の目的達成を圖るため十七年度の國民貯蓄額五十四萬六千六十圓を郡下四街庄へ次の如く割當を決定した

羅東街二十一萬百八十二圓、五結庄十三萬四千九百六十九圓、三星庄八萬四千四百八十五圓、冬山庄十一萬六千四百二十四圓

俳句　山本孕江選

臺北　南　るり女

戰捷ちすすみ鎮國神社祭

同　船田松葉女

勝報に慎るるを忘れ耕せり

同

しあはせに畑打つうからやからかな

同　服部四折杖

永き日の戰捷ニュース聽き飽かず

同

戰捷のラヂオ高鳴り吾れ遲し

同　伊藤津留女

捷ちぬいてうららの春を歌はうよ

同　原澤　貞水

春の空仰げば高し國旗てる

同

花滿ちまぶしき空の日章旗

同　藍田　芳仲

神兵の勵みなみに春の雷

勝報次々に到る　山本　孕江

咲きあふるベンヤの花のあかるさに

お斷り 十日附朝刊四面屛東女子青訓練成座談會記事中に掲載の寫眞は高雄要塞司令部檢閱三十二號の一と二である

石川鐵道部長
安全週間視察

十日より實施された鐵道安全週間の實施狀況と保線の狀況を親しく視察するため石川鐵道部長は入江運輸課長、吉住保線係長を同道十日臺北を出發しに全島各驛の視察を行ひ最後に十六日歸任する

山口氏退官

府稅務課に在つて多年活動してきた山口事務官氏は今般退官し兼東商事會社支配人に就任する事となつた、なほ山口氏の後任は稅制課務の井村左兵衞氏の榮轉をみる筈である

馬公有閑婦人賭博

馬公北町派出所では本島人陳士と有閑婦人によつて組織されてゐた賭博團を檢擧、支那三浦司法主任係で取調べ中

獻金て皇軍へ感謝

馬公警備府扱（九日）

恤兵金　一七圓臺南州北門郡中洲國民學校職員一同、三〇圓臺北州宜蘭郡頭圍庄頭圍第三部落會代表廣瀨江、一〇〇圓臺中州豐原郡豐原街豐原六四四前田妙馬、一〇〇圓臺北州宜蘭郡頭圍庄二八番地 [illegible]

軍司令部（八日）

國防獻金　一〇〇圓臺北市若竹町華僑三山會社、三〇〇圓新莊郡鶯州三鶯陶株式會社九州製菸工場 [illegible]

恤兵金　一二四圓三七錢臺南市 [illegible]

愛の赤道（34）

竹田敏彥作
都竹伸一畫

第二の縁談（三）

二郎と丸山大尉が、山水樓を出て、バスで澁谷まで來て別れたのは、まだ八時半頃だつた。

大尉の家は、帝都電車の下北澤にあつて、母の澪子刀自と二人でつつましやかに暮してゐた。陸士時代から孫將然とした人物で、性格も氣が合つて、級中でもわけて親しく、現在歩兵科の大尉であるが、この寄、陸大も優秀の成績で卒業し、目下本省××課の重要な地位に拔擢されてゐた。

今年二十九歳で、勿論、前途有爲の青年將校として、縁談も八方から持ち込まれ、中には彼の將來を保證する將官級の令嬢などもあるが、大尉は母親澪子刀自を第一において、

『女房は、俺のために貰ふんぢやない。母に仕へさせるのが眼目だ』

條件といへば、姑を嫌つて、別居志願をする此頃、頭からこんな事を言ふ大尉の縁談は、なかなか纏らず、結局は、

『今時の女學校出の娘には、俺の女房になれる奴は一人もゐない。結婚はやめだ！』

近頃では、さう決めて、母のために、十七八の若い女中を一人おき、相變らず獨身を守つて、職務の隙には、母一人を、大事に仕へてゐる堅り屋だつた。

二郎は、さうした丸山を知るだけに、この男の妻として、千鶴子こそ適任者ではないかと考へたのである。

あれだけの大世帶を一人で切り廻し、義理ある伯母にも、よく仕へて、いやな顔一つも見せたことがない。勤勞と柔順の權化のやうな千鶴子こそは、何んな家庭の妻としても、必ず出世をさうし得る娘だと見てゐたので、この前途有爲な友の結婚の要として推し入れば、大尉も家庭のことは安心して、奉公にいそしめるし、千鶴子にしてもその苦勞に、必ず花が咲くだらう。よしまた武人の常として、戰場に散るやうな場合があつても、この娘なら亡夫の跡を守つて、何んな荊の道にも堪へ得るだらう。

兄丸山郁の縁談が、既にはや大詰に迫つた今決して、式典も數日後に迫つても、自分一人が何と頑張つても、それは却つて平地に波瀾を起し、家庭の平和を亂すだけ、何の益もないことだと知つた二郎は、此上誰か自分達の友人中から人物を選んで千鶴子を嫁つてもらふに限る。

さう思つてダバオの瀧木克彥のことも考へたが、これも少し遠過ぎて、千鶴子の母が寂しがるだらうし、と言つて自分があちらへ陣つてしまへば、もう千鶴子の爲に、そこまで心配する人間は、まず無くなるだらうし、さうしていつか婚期を失つてしまへば

『あれは大郷さんの後妻がいけなかつたんだ』と、必ず母の罪に歸せられることを、二郎はひとりで苦しんでゐた。

ところが今日、久し振りに旅友丸山健吉大尉を陸軍省へ訪ねて、まだ獨身の盃を避けてゐると、丸山の性質を熟知する二郎は、

『さうだ！この男なら』

と、教へたのである——

丸山大尉と別れた二郎は、冠軍の途中も、大尉と千鶴子とを、中心に並べてみて、

『或は、これが、うまく行くかも知れない』

何かそんな信しい氣がして、家へ歸るなり、

『千鶴子に、いい縁談を探してきましたよ』

父の病室へ入るなり報告した。

すると忠太郎は、

『ところが、今ね、あの娘のことで、縁談をしてゐるんだよ』

屈託さうに寄さめた顔を上げた。

常習便秘快通　胃腸を鍛らす無害　便通が快通わかもとで胃腸の強化に

わかもと　わかもと本舗

営業案内

債券　発賣の御用は臺北市日新町二ノ六七西行へ

印畫紙　サクラ　オリエンタル　富士　臺北榮町一丁目　西尾商會

カメラ中古品買入　臺北京町二　南光寫眞器店

映畫　十六ミリトーキー　臺北榮町三　光寫眞機店

メガネ專門　日光堂時計店　臺北表町二ノ一〇

ラジオは　松田

ラジオはビクター

擴聲器はビクター

レコードはビクター

國民服は吾妻洋服店へ　臺北京町三丁目

ピアノ・オルガン　調律修理　臺北榮町日本樂器

京染　染替は京染　のせ京染店

引越　荷造　山村荷扱所　北門町二四

梅肉エキス　御小賣　臺北驛前町

ドラミン　配給所臺北大和町三ノ一　各有名薬店にあり

蟲研　害蟲全滅劑

特許　商標　臺北市館前町三ノ十　特許辨理士

新古　日本刀買入　臺北市京町一ノ四九　鈴木孝弘堂

軍刀は刀劍専門へ　臺北市新起町三丁目五五　岩崎

冷藏庫　特許製作　臺北兒玉町三　八木

シンガーミシン家庭用職業用　並にモートル中古品出物　兒玉町三　カガミ

ミシン　機械並に修繕は　京町一ノ五二　丸毛ミシン商會

窓掛　レース各種製造　臺北榮町　村井商行

玉臺の御用は　新田玉臺店へ　御成町二ノ二四

萬年筆は文化堂　臺北市本町一ノ二新世界館前

タネ　各種あり　臺北市大正町二ノ一八

西瓜種子　新大和園　臺北市川端町

ハイキング運動帽子　公會堂前　スズキ

旅袋の御用は　國華　西店

醫學　看護婦　産婆　臺北市永樂町五

殺蟲剤　アイゾメ　害蟲驅除劑　農作物・果樹・蔬菜・庭木　綜合效果！　除蟲菊の樟腦油デリス根

月やく　キイタ一日分　貴驗者大喜ヒノデ本家

盜汗制止速効

グリゲン　強肝強精劑

南方共榮圈へ大陸へ　大日本海外青年會

空の力は國の力　京都航空機模型製作所　京航の模型航空機

浪曲界の大御所初の來台　玉川勝太郎　ビクターレコード

臺北　四月八日より五日間　嘉義　四月十三日より一日間　臺南　四月十四日より一日間　高雄　四月十五日より一日間　臺中　四月十七日より一日間

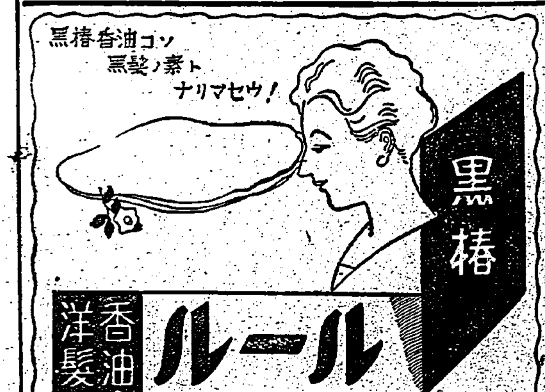
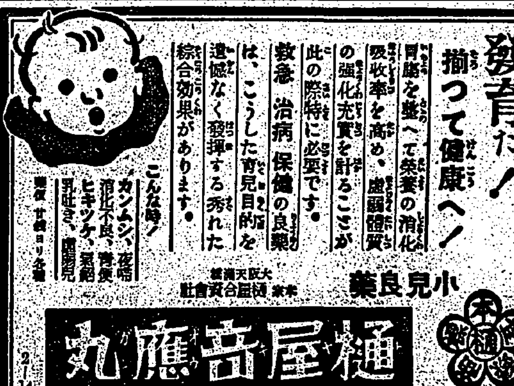
大好評連日滿員御禮　玉川勝太郎一行浪曲大會　十二日（日曜日）晝一時　夜六時　二回興行　於大世界館

黒椿香油コソ黒髮ノ素トナリマセウ！　黒椿　香油洋髮　ルール

戰勝丸　登録商標　慢性急性　胃腸　肺・肋膜藥　本舗大阪市　浪速製藥株式會社　台灣發賣元　林溪泉大藥房

發育だ！揃つて健康へ！　小兒良薬　樋屋奇應丸

海員養成所生徒募集　日本海員掖濟會

吉村右一商店　短期・長期・實物